

内外経済動向

経済産業政策局 調査課

2024年7月

IMF世界経済見通し（2024年7月16日公表）

- 7月に公表されたIMFの世界経済見通しでは、**24年の世界の実質成長率見通しは3.2%と前回（24年4月:3.2%）から据え置かれた。**米国の消費減速や、日本の自動車工場の操業停止が下方要因となった一方、欧州におけるサービス業の改善や、中国における国内消費の復活により上方要因とされた。
- **25年は3.3%と前回から上方修正。**貿易摩擦や賃金上昇に起因する根強いサービスインフレ、地政学的緊張に伴う価格圧力、金利の高止まりなどが挙げられた一方、世界経済は引き続きソフトランディングに向かうとした。

	2024年成長率見通し			
	IMF		(参考) OECD (2024年5月)	(参考) 世界銀行 (2024年6月)
	(2024年4月)	(2024年7月)		
世界	3.2%	→ 3.2%	3.1%	2.6%
先進国	1.7%	→ 1.7%	-	1.5%
日本	0.9%	↓ 0.7%	0.5%	0.7%
米国	2.7%	↓ 2.6%	2.6%	2.5%
ユーロ圏	0.8%	↑ 0.9%	0.7%	0.7%
新興国・途上国	4.2%	↑ 4.3%	-	4.0%
中国	4.6%	↑ 5.0%	4.9%	4.8%
インド	6.8%	↑ 7.0%	6.6%	6.6%
ロシア	3.2%	→ 3.2%	2.6%	2.9%

IMF 2025年成長率見通し	
(2024年4月)	(2024年7月)
3.2%	↑ 3.3%
1.8%	→ 1.8%
1.0%	→ 1.0%
1.9%	→ 1.9%
1.5%	→ 1.5%
4.2%	↑ 4.3%
4.1%	↑ 4.5%
6.5%	→ 6.5%
1.8%	↓ 1.5%

(資料) IMF「World Economic Outlook」(July 2024)、World Bank「Global Economic Prospects」(June 2024)、OECD「Economic Outlook」(May 2024)

※(前回見通しと比較して) ↑:上方修正、↓:下方修正、→:横ばい。

※ハイライトは今回公表分

日本經濟

米**国**經濟

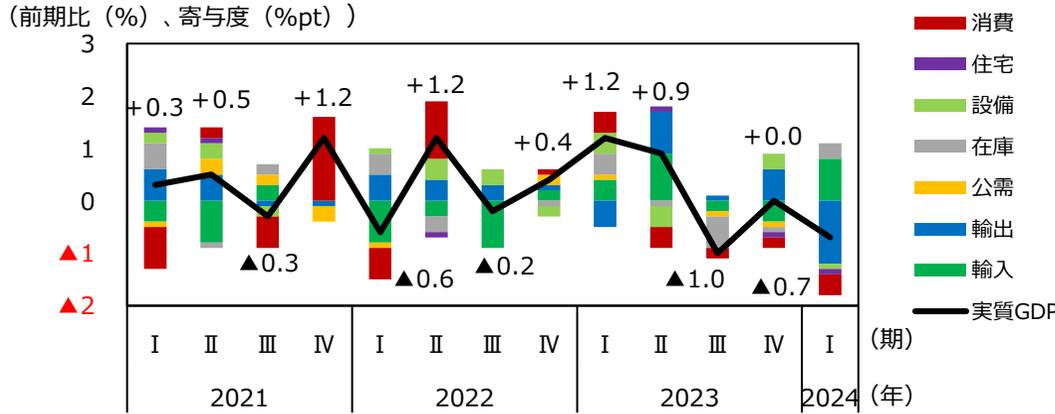
中**国**經濟

欧**州**經濟

GDP

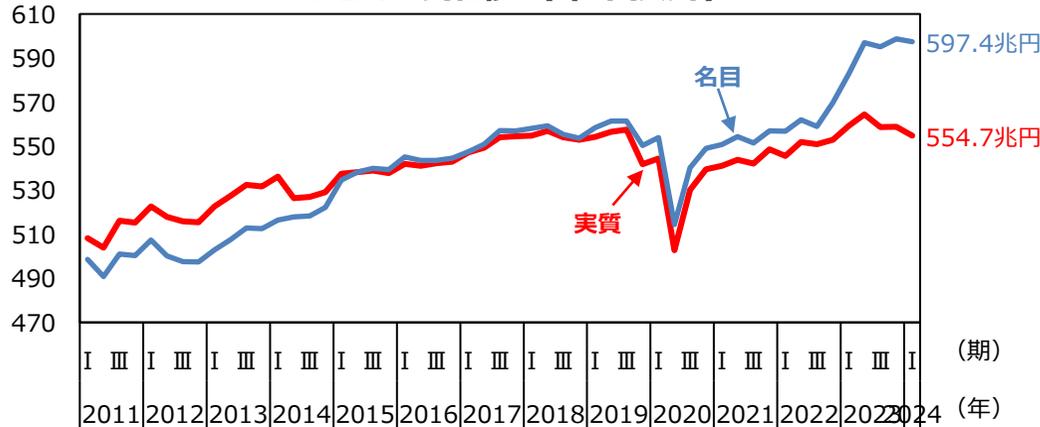
- 2024年1-3月期実質GDP（2次速報改定値）は、輸出や民間消費などのマイナス寄与により、前期比 ▲0.7%（年率▲2.9%）と、2四半期ぶりのマイナス成長。
- 名目で597.4兆円（年率換算）、実質で554.7兆円（年率換算）。

実質GDPの成長率の推移



(資料) 内閣府「国民経済計算」2024年7月1日公表（2次速報改定値）
(兆円)

GDPの推移（年率換算）



(資料) 内閣府「国民経済計算」2024年7月1日公表（2次速報改定値）

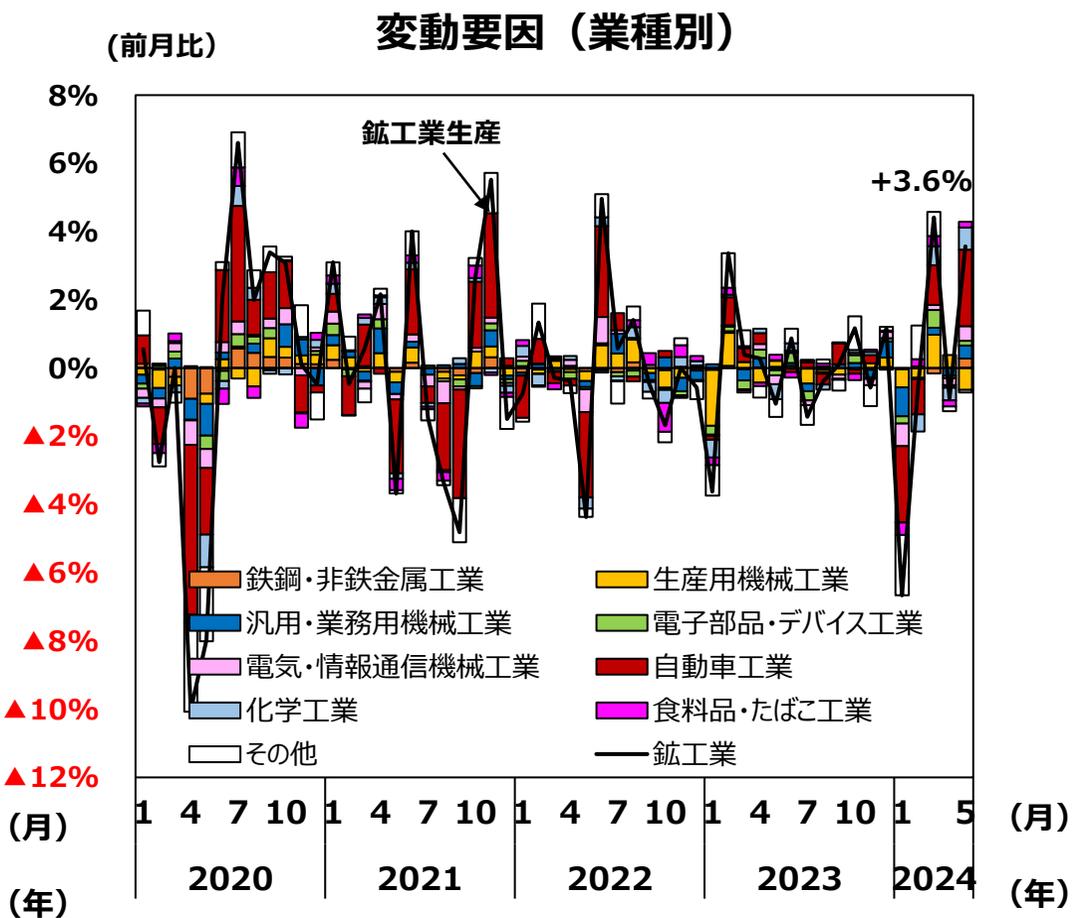
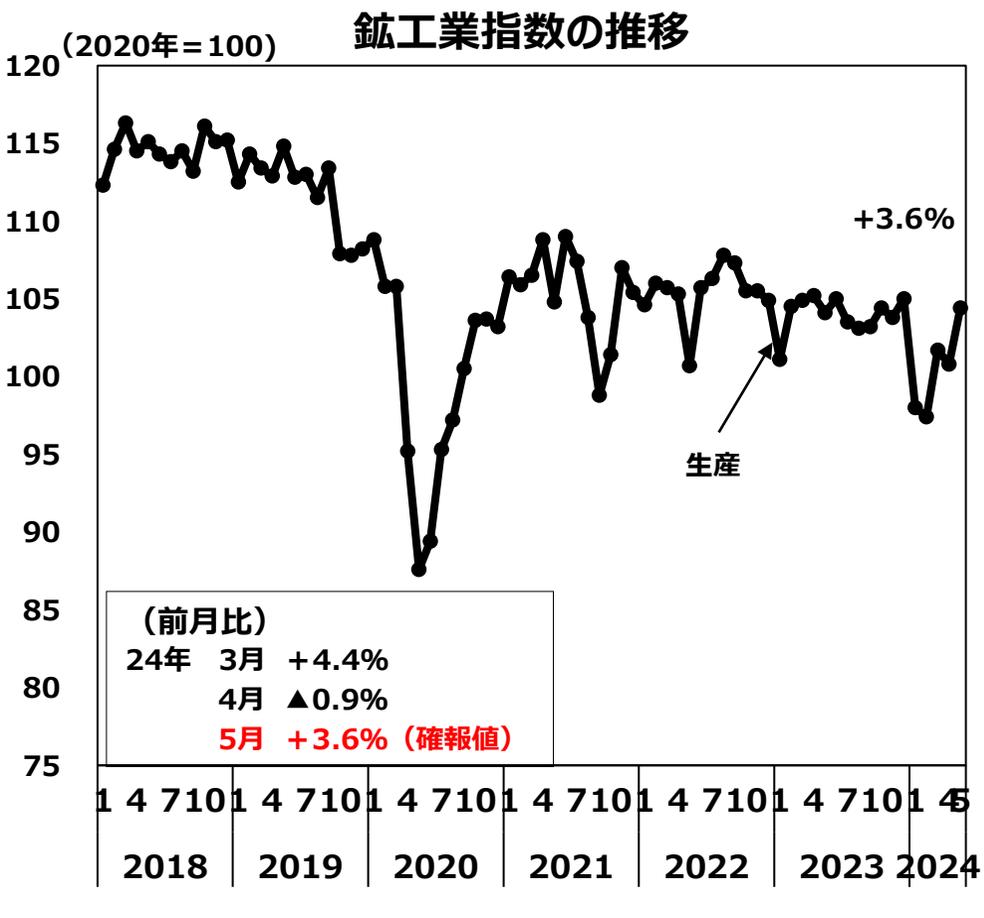
実質GDPの成長率の内訳

	1-3月期		備考
	前期比%	寄与度%	
実質GDP	▲0.7		2四半期ぶりのマイナス。
[前期比年率換算]	[▲2.9]		
内需(寄与度)	-	(▲0.4)	4四半期連続のマイナス。
民間(寄与度)	-	(▲0.3)	
民間消費	▲0.7	(▲0.4)	4四半期連続のマイナス。
住宅投資	▲2.9	(▲0.1)	3四半期連続のマイナス。
設備投資	▲0.4	(▲0.1)	2四半期ぶりのマイナス。
民間在庫	-	(+0.3)	4四半期ぶりのプラス。
公需(寄与度)	-	(▲0.0)	
政府消費	+0.2	(+0.0)	2四半期ぶりのプラス。
公共投資	▲1.9	(▲0.1)	3四半期連続のマイナス。
外需(寄与度)	-	(▲0.4)	2四半期ぶりのマイナス。
輸出	▲5.1	(▲1.2)	4四半期ぶりのマイナス。
輸入	▲3.3	(+0.8)	3四半期ぶりのマイナス。
名目GDP	▲0.2		2四半期ぶりのマイナス。
実質雇用者報酬	▲0.3		名目雇用者報酬は同+0.8%。

(資料) 内閣府「国民経済計算」2024年7月1日公表（2次速報改定値）

生産

- 24年5月は、前月比+3.6%と2ヶ月ぶりの上昇。自動車工業が、工場稼働再開などの影響を受けて上昇。生産用機械工業は、堅調な水準ながら、半導体製造装置等が前月より低下。電子部品・デバイス工業は半導体メモリの好調などにより上昇傾向。6月は低下の見込み。
- 24年5月の生産の基調判断は、「生産は一進一退ながら弱含み」（据え置き）。



(注) 季節調整値
 (資料) 経済産業省「鉦工業指数」2024年7月12日公表 (確報値)

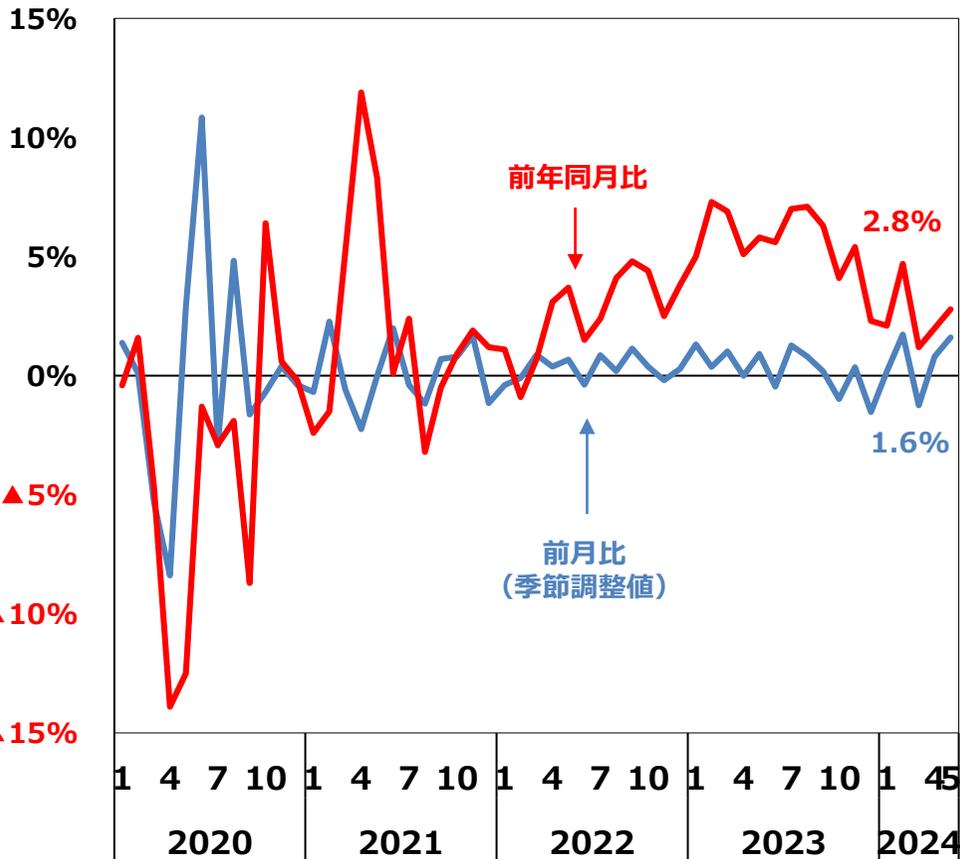
(注) 季節調整値
 (資料) 経済産業省「鉦工業指数」2024年7月12日公表 (確報値)

消費①

- 24年5月の小売業販売額は、13.5兆円。前年同月比は+2.8%で27か月連続の増加となり、前月比は+1.6%で2か月連続の増加となった。
- 主要な業態である百貨店、コンビニ、スーパーは、いずれも前年同月比で増加となった。

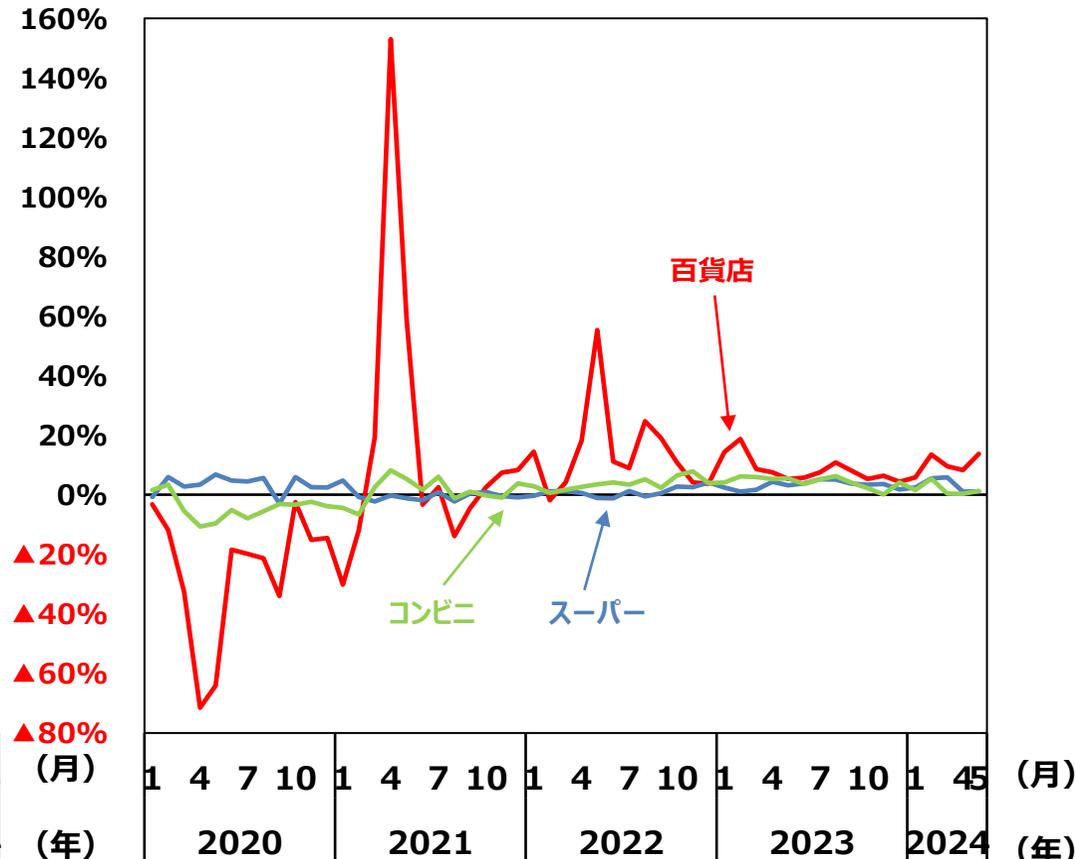
(前年同月比、前月比)

小売業販売額



(前年同月比)

百貨店・スーパー・コンビニ (全店)

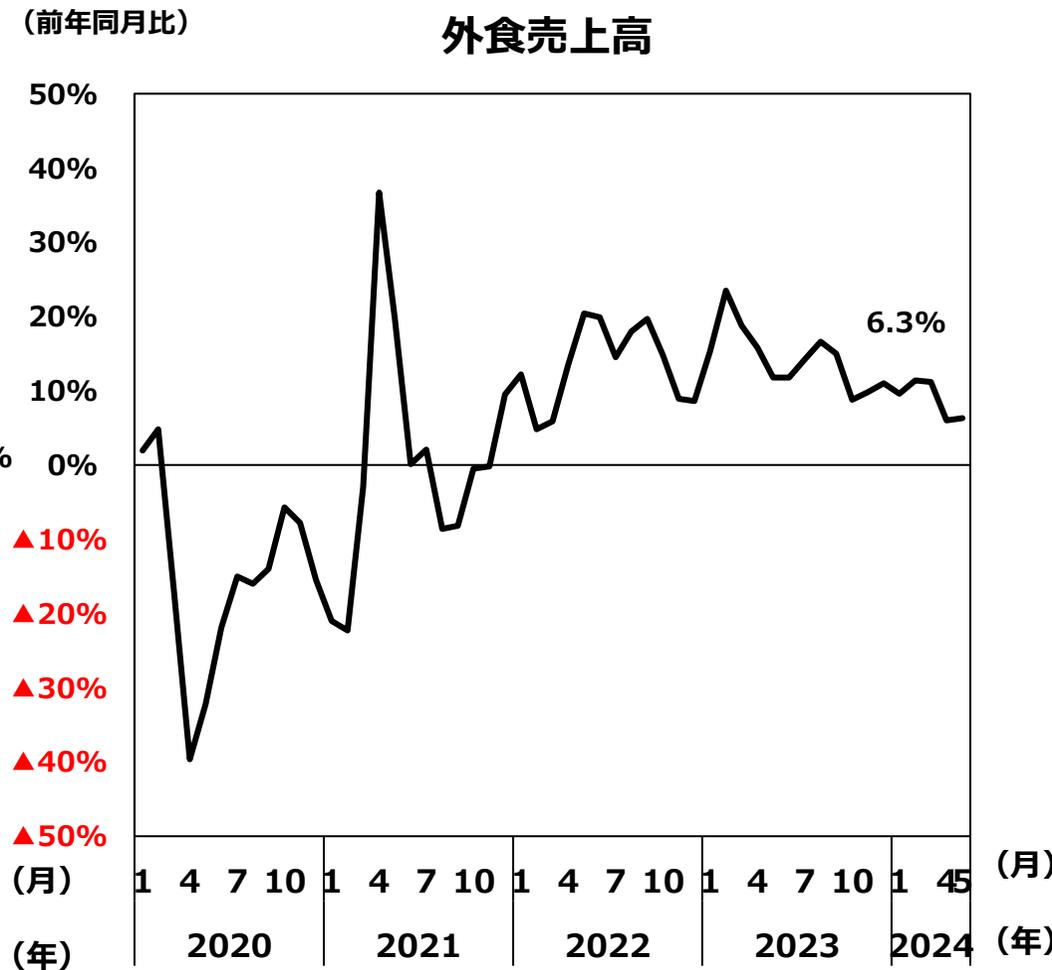
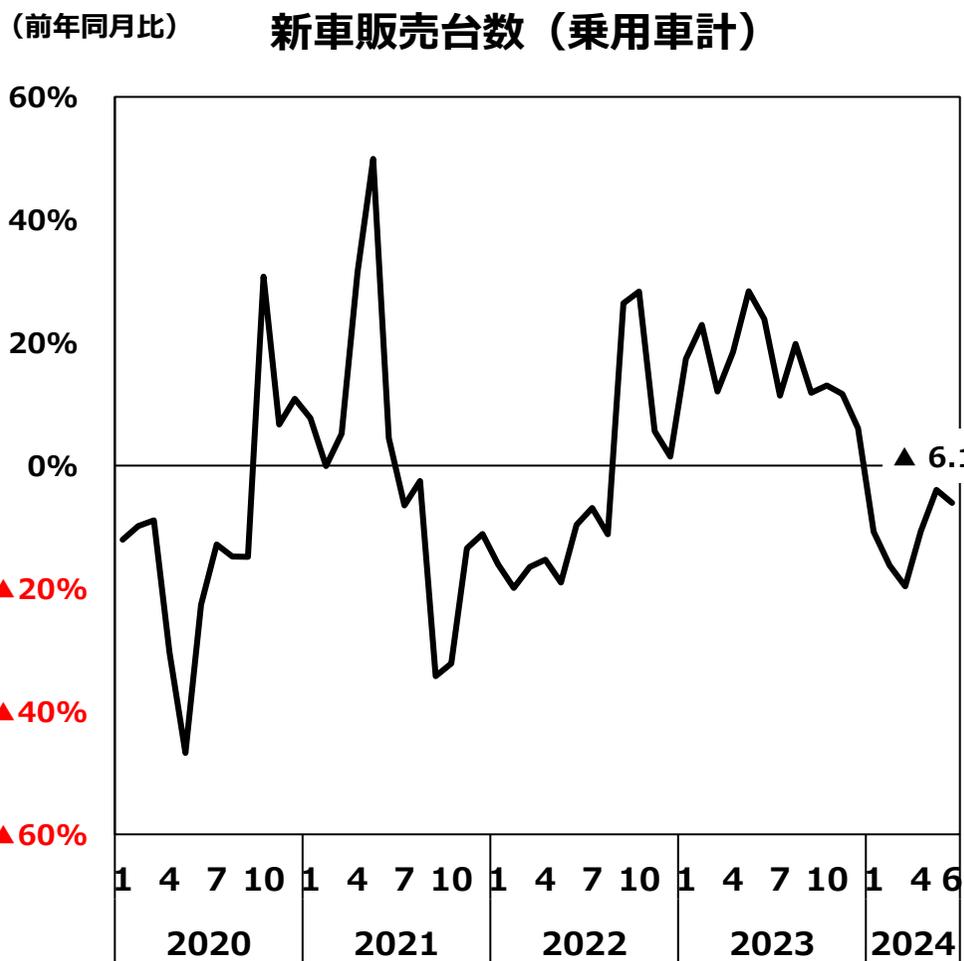


(資料) 経済産業省「商業動態統計」2024年7月16日公表 (確報値)

(資料) 経済産業省「商業動態統計」2024年7月16日公表 (確報値)

消費③

- 24年6月の新車販売台数は31.2万台。前年同月比▲6.1%とマイナス。
- 24年5月の外食売上高は前年同月比+6.3%のプラス。



(資料) 日本自動車販売協会連合会「車種別販売台数」2024年7月1日公表
 全国軽自動車協会連合会「軽四輪車 新車販売台数」2024年7月1日公表

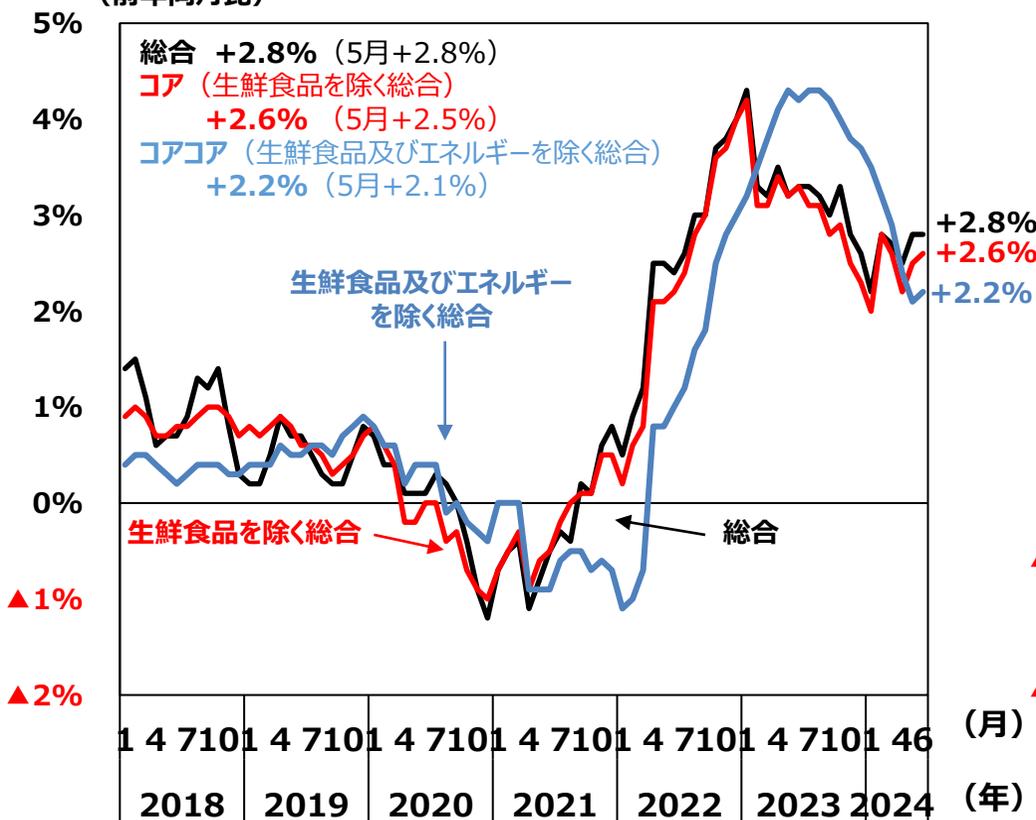
(資料) 日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」2024年6月25日公表

物価①

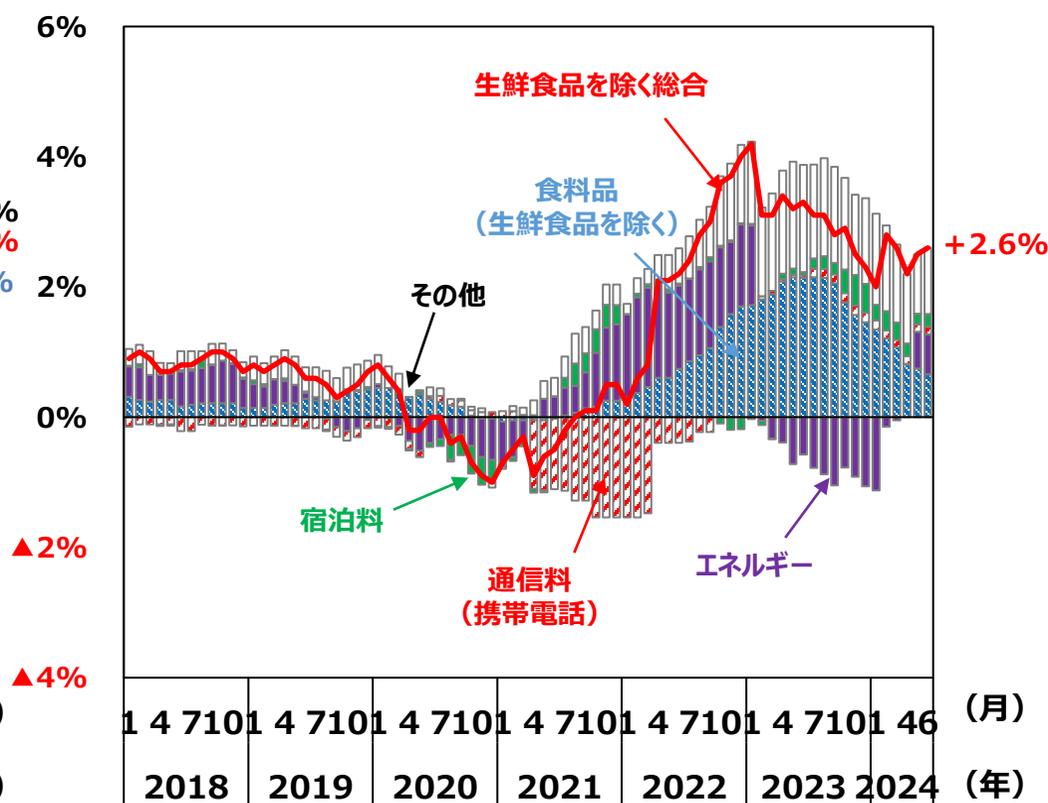
- 24年6月の消費者物価指数（総合）は前年同月比+2.8%、生鮮食品を除く総合（コア）は同+2.6%、生鮮食品及びエネルギーを除く総合（コアコア）は同+2.2%となった。

消費者物価指数の推移

(前年同月比)



(前年同月比) 生鮮食品を除く総合の寄与度分解

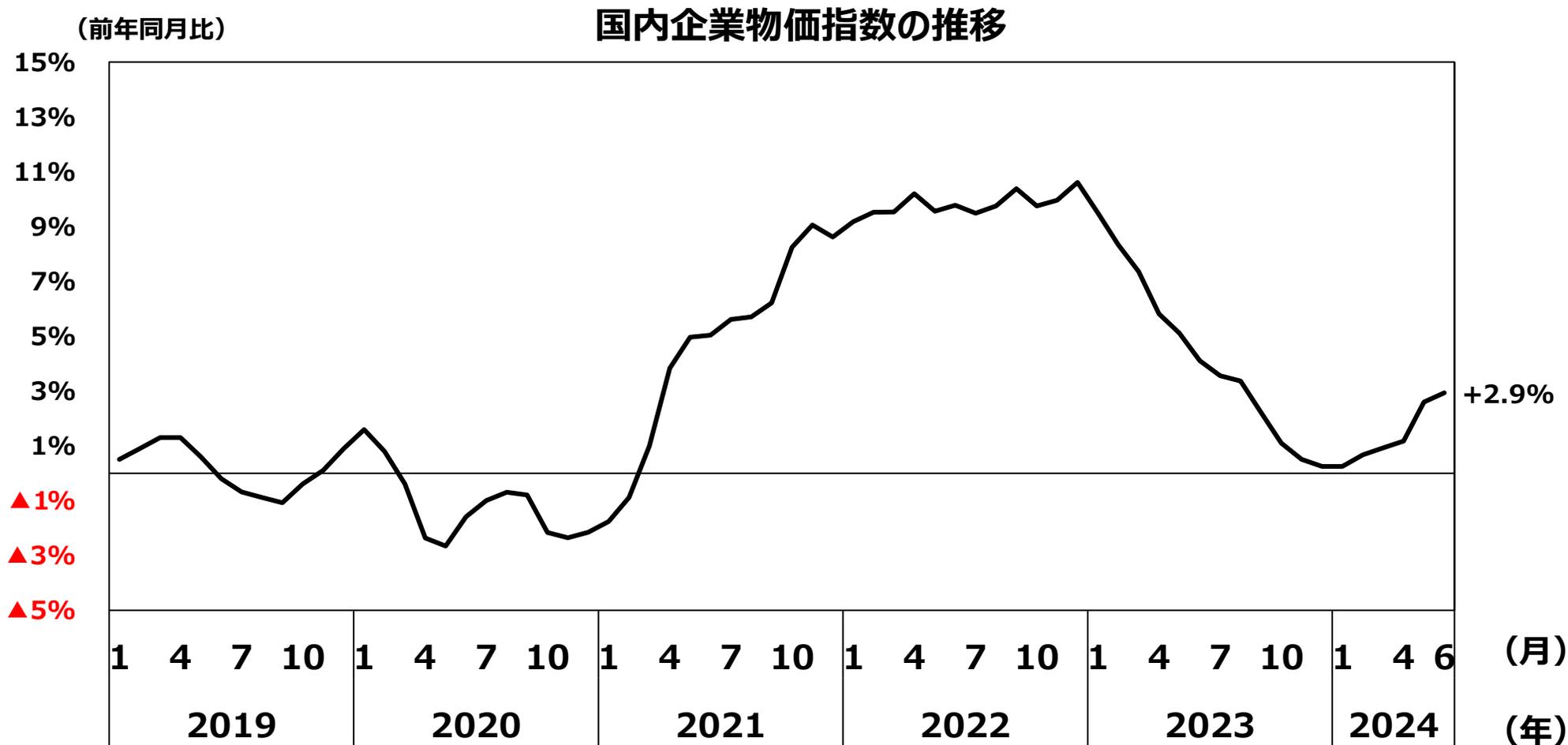


(資料) 総務省「消費者物価指数」2024年7月19日公表

(資料) 総務省「消費者物価指数」2024年7月19日公表

物価②

- **24年6月の国内企業物価指数は前年同月比+2.9%**（24年5月：同+2.6%）と、**上昇率が拡大**。6月検針（5月使用分）の電気・ガス激変緩和幅がこれまでの半分に縮小（7月検針（6月使用分）では電気・ガス激変緩和が終了）したことに伴い、電力・都市ガス・水道が同+0.1%（5月：▲7.2%）と上昇に転じた。

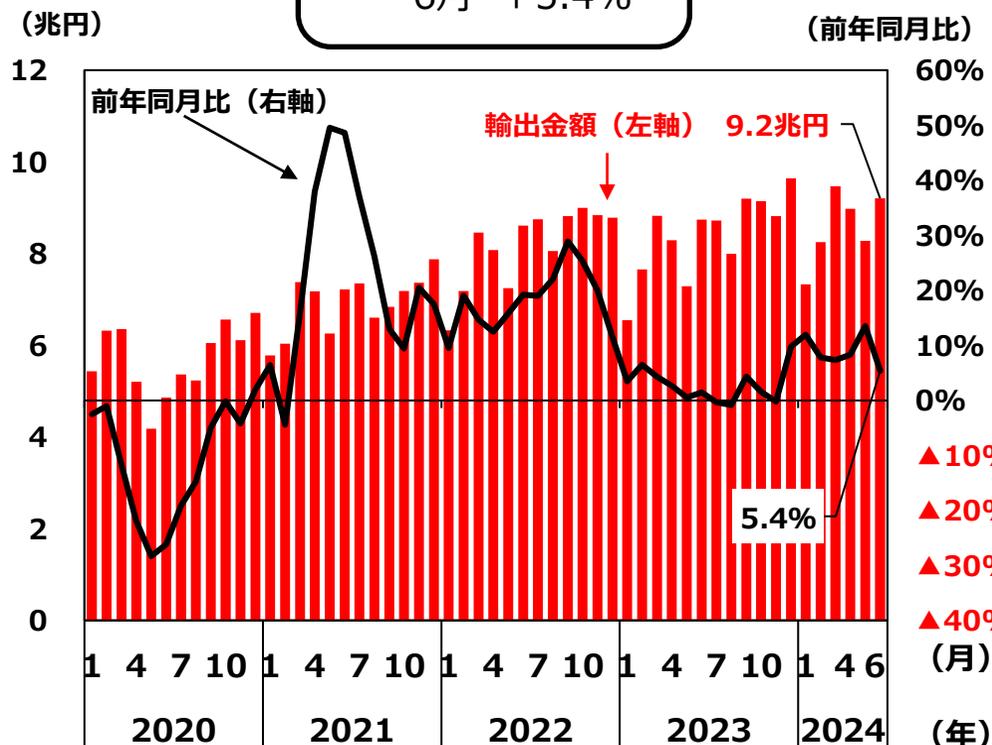


輸出

- 24年6月の輸出金額（9.2兆円）は前年同月比+5.4%と7ヶ月連続の増加。
- 実質輸出は前月比+1.6%と3ヶ月ぶりの増加。

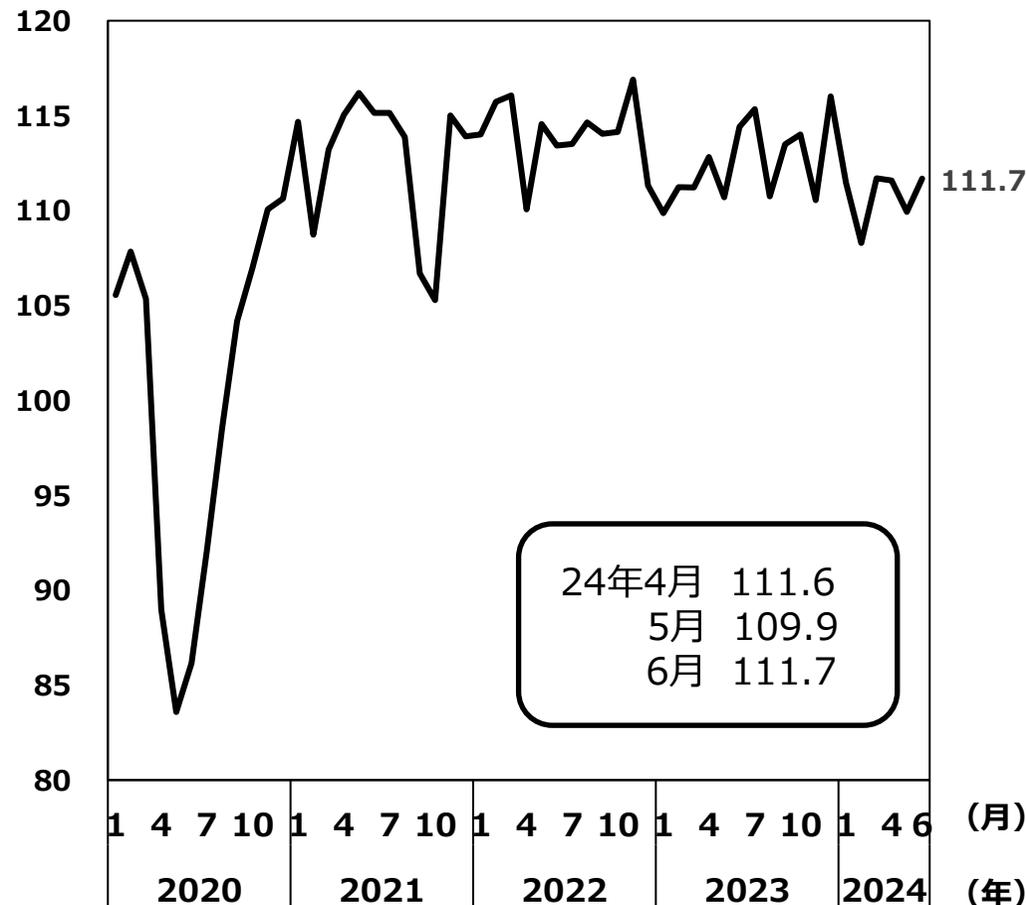
輸出金額の推移（原数値）

24年4月 +8.3%
5月 +13.5%
6月 +5.4%



(資料) 財務省「貿易統計」2024年7月18日公表 (速報値)

(2020年=100) 実質輸出の推移（季節調整値）



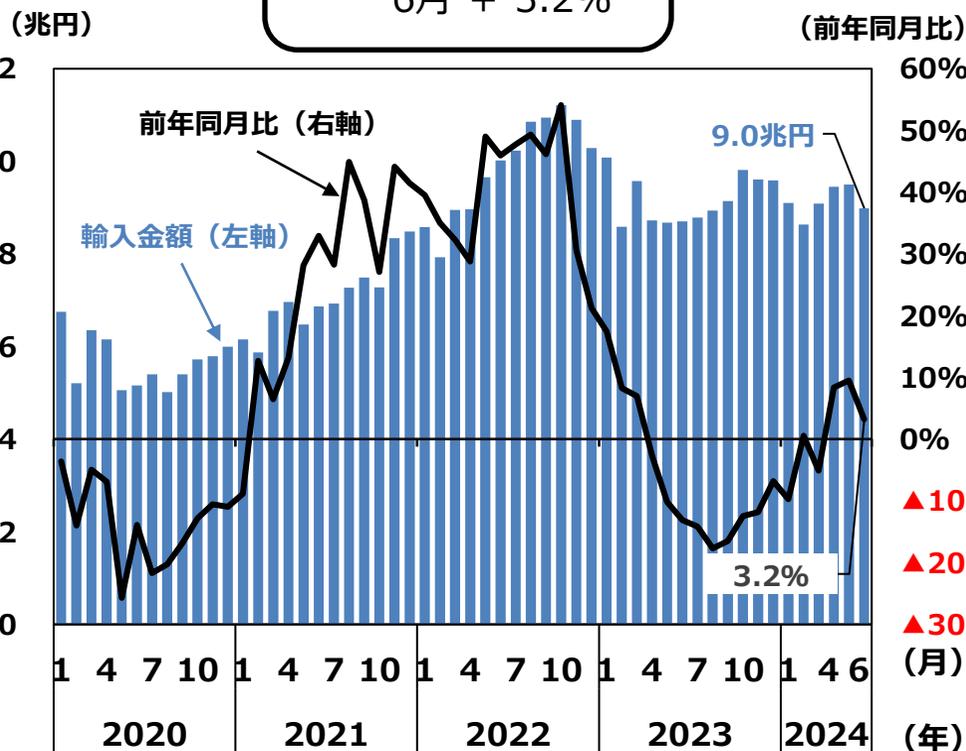
(資料) 日本銀行「実質輸出入の動向」2024年7月18日公表

輸入

- 24年6月の輸入金額（9.0兆円）は前年同月比+3.2%と3ヶ月連続の増加。
- 実質輸入は前月比+3.5%と3ヶ月ぶりの増加。

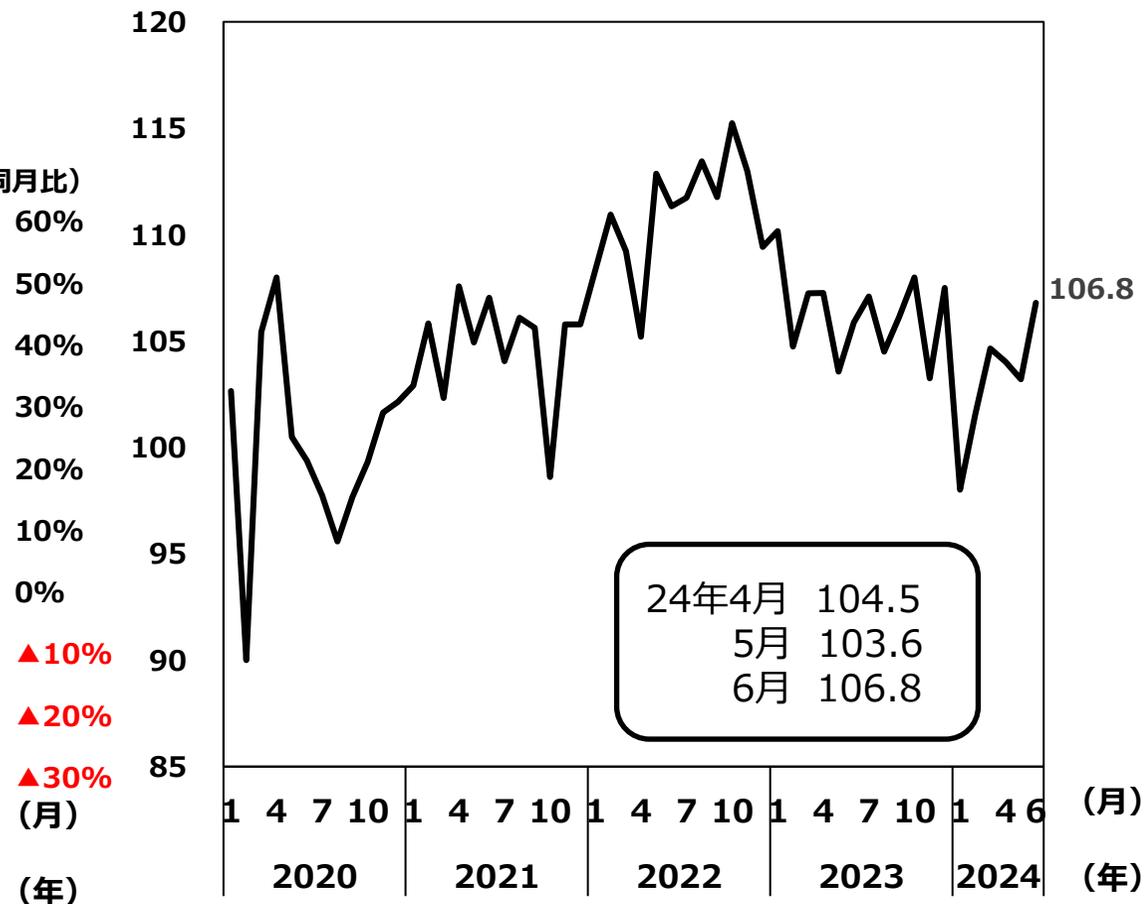
輸入金額の推移（原数値）

24年4月 + 8.3%
5月 + 9.5%
6月 + 3.2%



(資料) 財務省「貿易統計」2024年7月18日公表 (速報値)

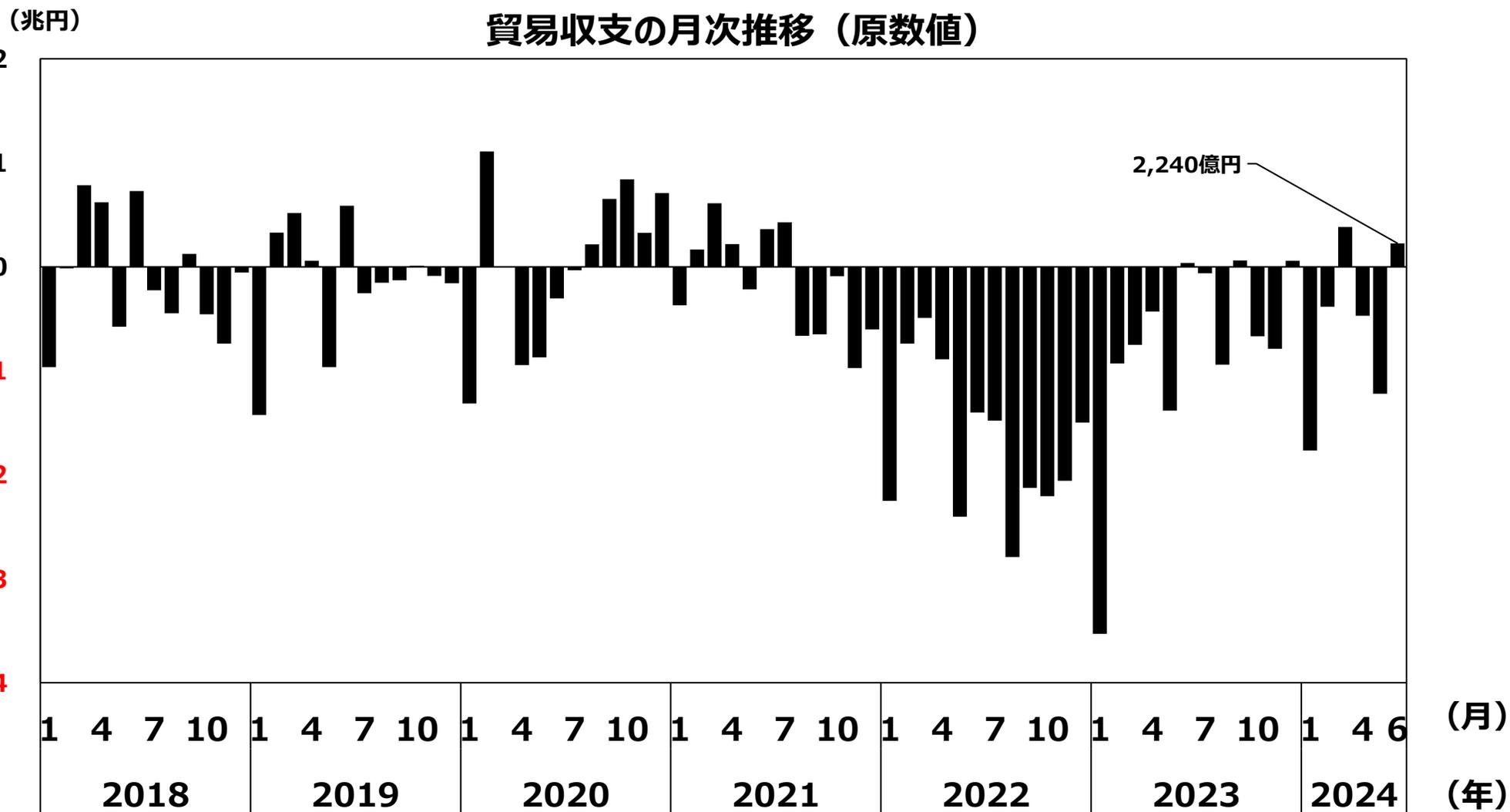
(2020年=100) 実質輸入の推移 (季節調整値)



(資料) 日本銀行「実質輸出入の動向」2024年7月18日公表

貿易収支

- 24年6月の貿易収支は、2,240億円と3ヶ月ぶりの黒字。

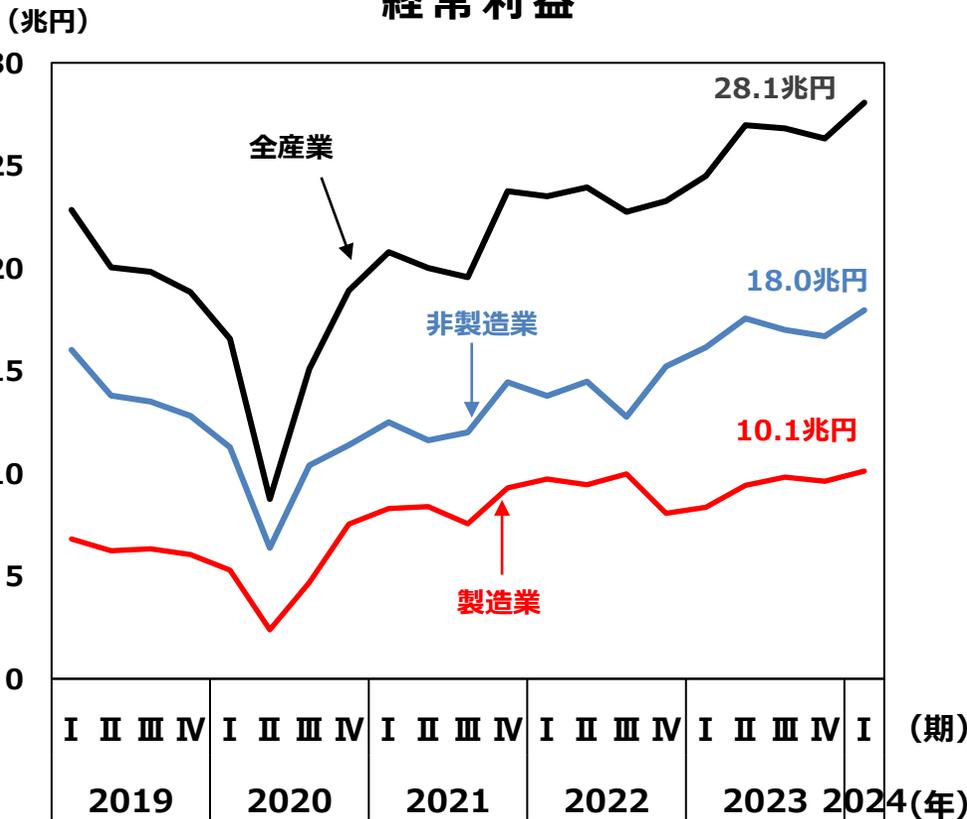


(資料) 財務省「貿易統計」2024年7月18日公表 (速報値)

企業収益 業況判断

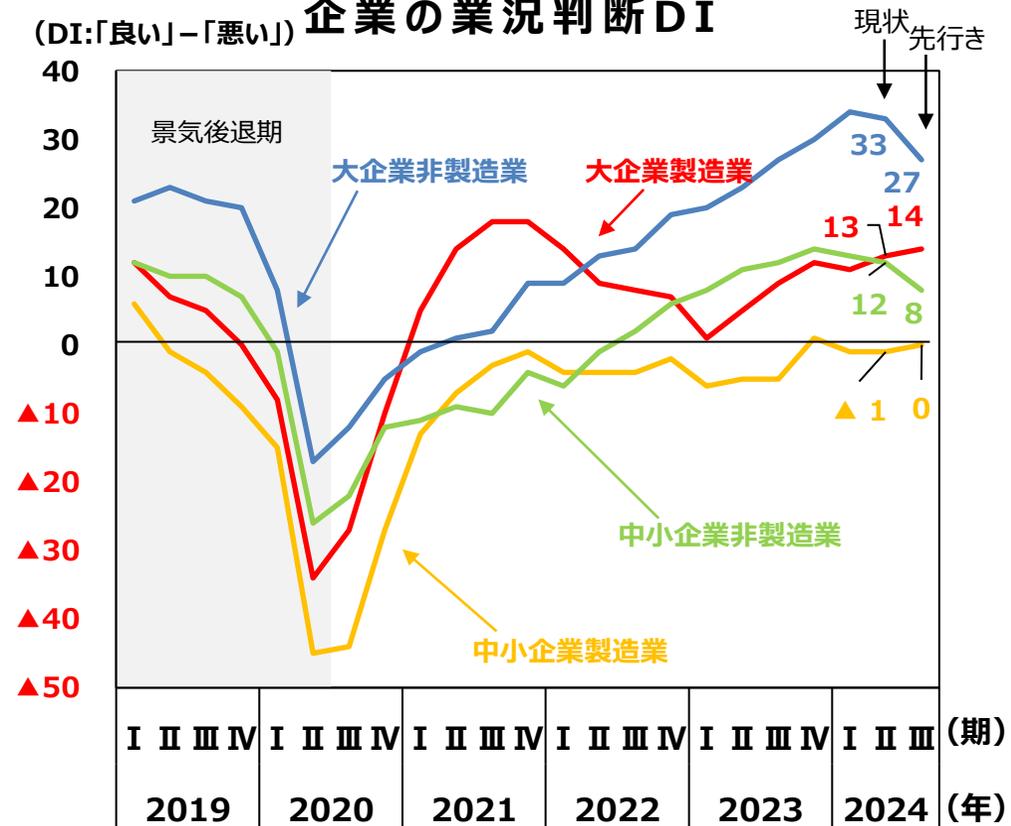
- 24年1-3月期の経常利益は、全規模全産業で28.1兆円(前期比+6.7%)と三四半期ぶりの増益。製造業は同+5.1%と2 四半期ぶりの増益となり、非製造業は同+7.6%と三四半期ぶりの増益となった。
- 24年6月調査時点の業況は、大企業非製造業、中小企業非製造業は悪化、中小企業製造業は横ばい、大企業製造業は改善した。先行きは、大企業製造業、中小企業製造業は改善、大企業非製造業、中小企業非製造業は悪化が見込まれる。

経常利益



(注) 季節調整値、金融業・保険業を除く。
 (資料) 財務省「法人企業統計季報」2024年6月3日公表

企業の業況判断DI (DI:「良い」-「悪い」)

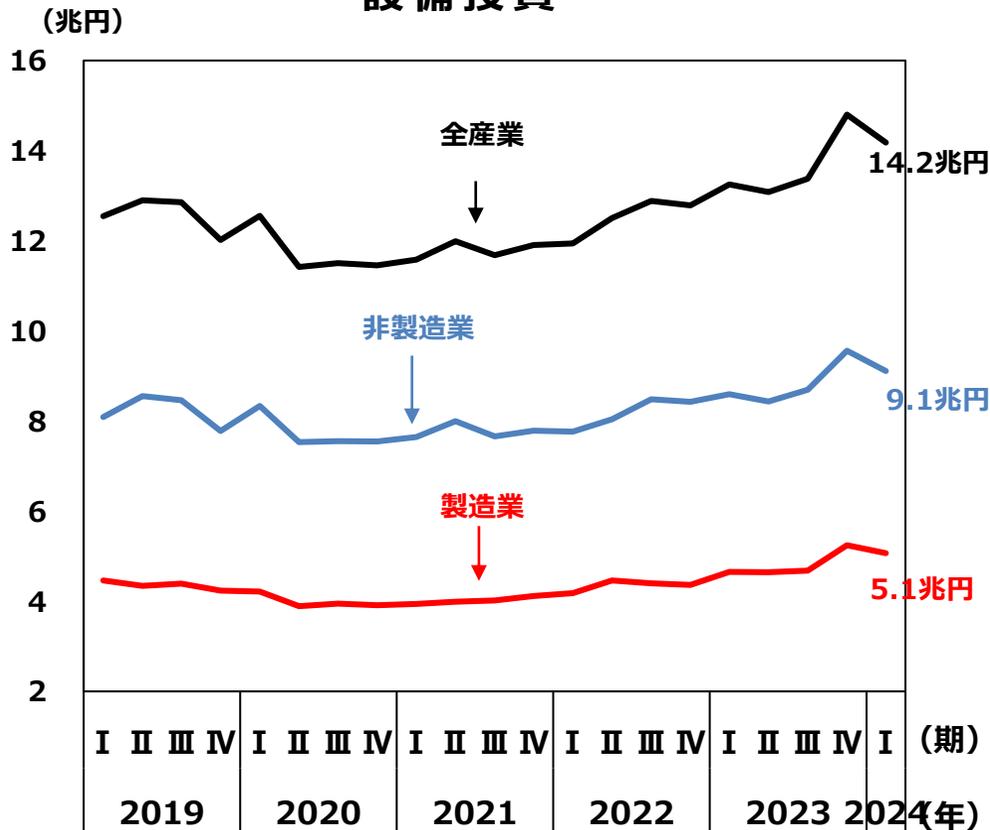


(資料) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」2024年7月1日公表

設備投資

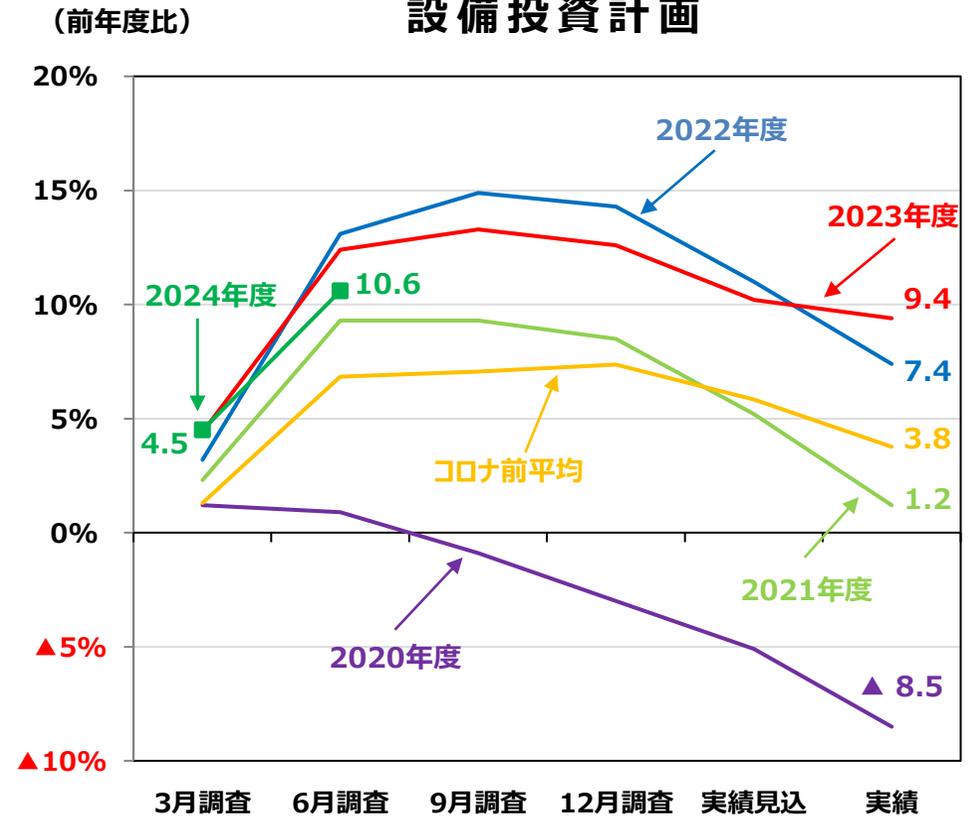
- 24年1-3月期の設備投資は全規模全産業で14.2兆円（前期比▲4.2%）と、3四半期ぶりの減少。製造業は同▲3.3%と3四半期ぶりの減少となり、非製造業は同▲4.7%と3四半期ぶりの減少となった。
- 24年6月調査時点の23年度設備投資実績は全規模全産業で前年度比+9.4%、24年度設備投資計画は全規模全産業で同+10.6%。

設備投資



(注) 季節調整値、金融業・保険業を除く、ソフトウェアを含む。
 (資料) 財務省「法人企業統計季報」2024年6月3日公表

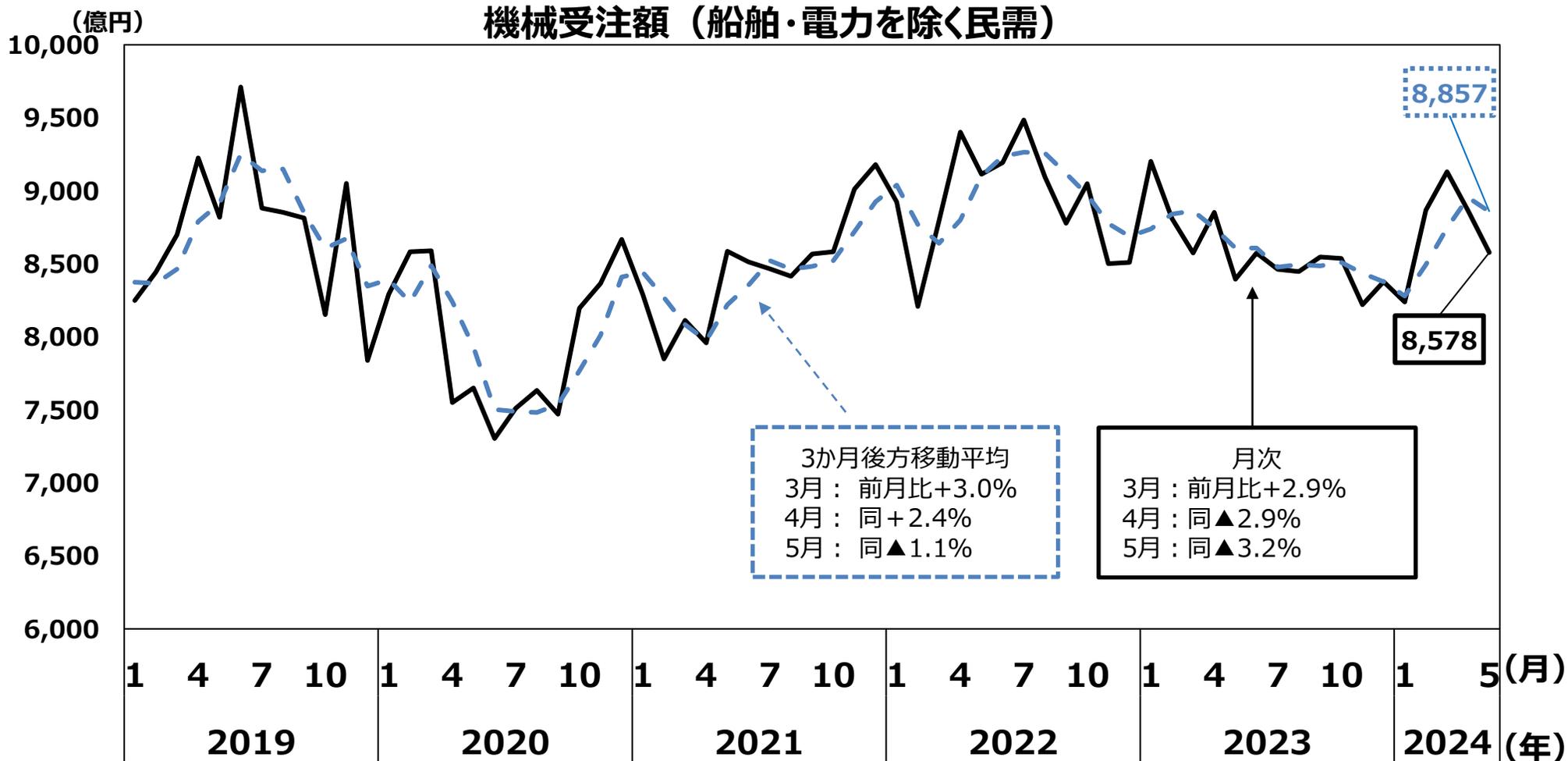
設備投資計画



(注) 「コロナ前平均」は、2017年度～2019年度の平均値。
 ソフトウェア投資額・研究開発投資額を含み、土地投資額を含まない。
 (資料) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」2024年7月1日公表

機械受注

- 5月の機械受注額(船舶・電力を除く民需)は、8,578億円（前月比▲3.2%）と、2ヵ月連続で減少。
- 基調判断は、足元は持ち直しの動きがみられる。

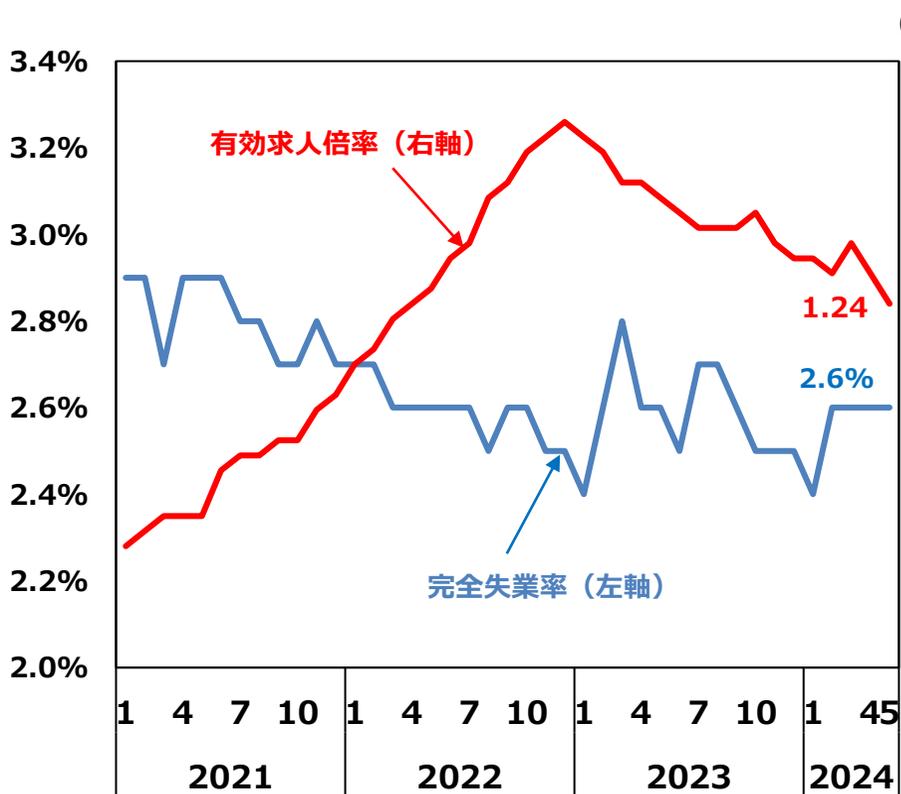


(資料) 内閣府「機械受注統計」2024年7月11日公表

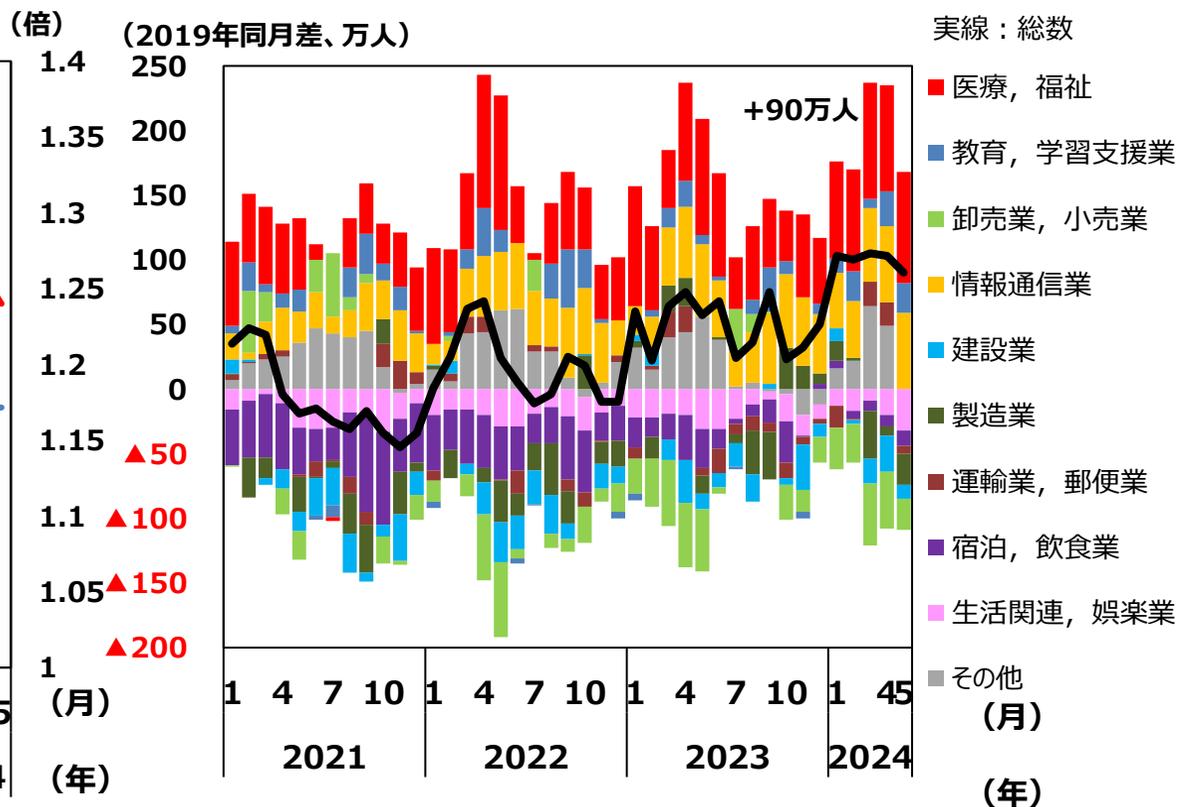
雇用

- 24年5月の完全失業率は2.6%と前月から横ばい、有効求人倍率は1.24倍と、前月から減少。
- 24年5月の雇用者数は、19年同月差で+90万人。産業別では、情報通信業、医療、福祉等がコロナ前との比較で増加。

失業率・有効求人倍率



雇用者数の増減 (産業別)



(注) 季節調整値

(資料) 総務省「労働力調査」2024年6月28日公表

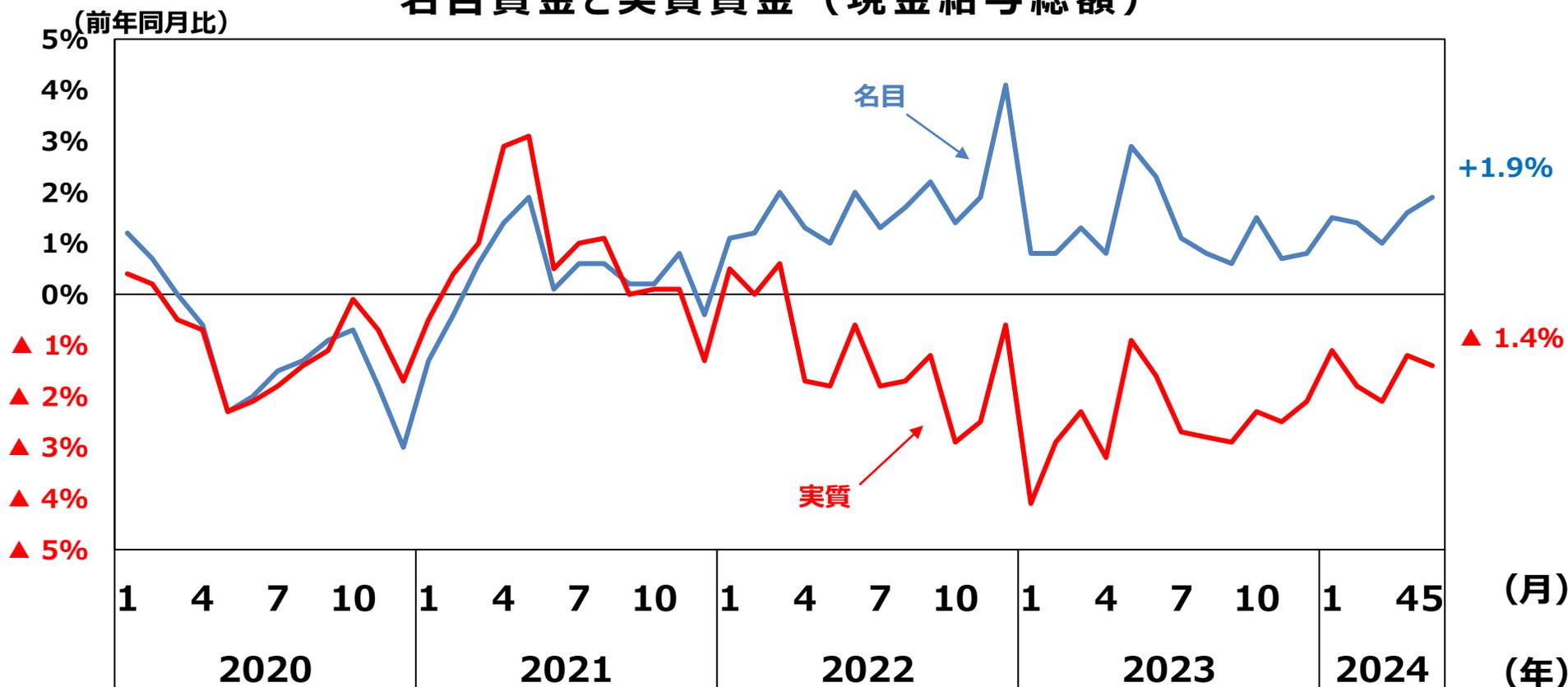
厚生労働省「一般職業紹介状況」2024年6月28日公表

(資料) 総務省「労働力調査」2024年6月28日公表

賃金

- 24年5月の名目賃金は前年同月比+1.9%、実質賃金は同▲1.4%。
- 「名目賃金」は29ヶ月連続のプラス。**所定内給与は+2.5%上昇と31年4ヶ月ぶりの上昇幅(4月は+1.8%)**、所定外給与(4月:▲1.2%→5月:+2.3%)は伸び率がプラスに転じた一方で、賞与(4月:+2.2%→5月:▲8.5%)は伸び率がマイナスに転じた。
- 「実質賃金」は、5月は▲1.4(4月:▲1.2%)と26ヶ月連続のマイナス。

名目賃金と実質賃金（現金給与総額）



(資料) 厚生労働省「毎月勤労統計」2024年7月8日公表 (速報値)

日本經濟

美国經濟

中国經濟

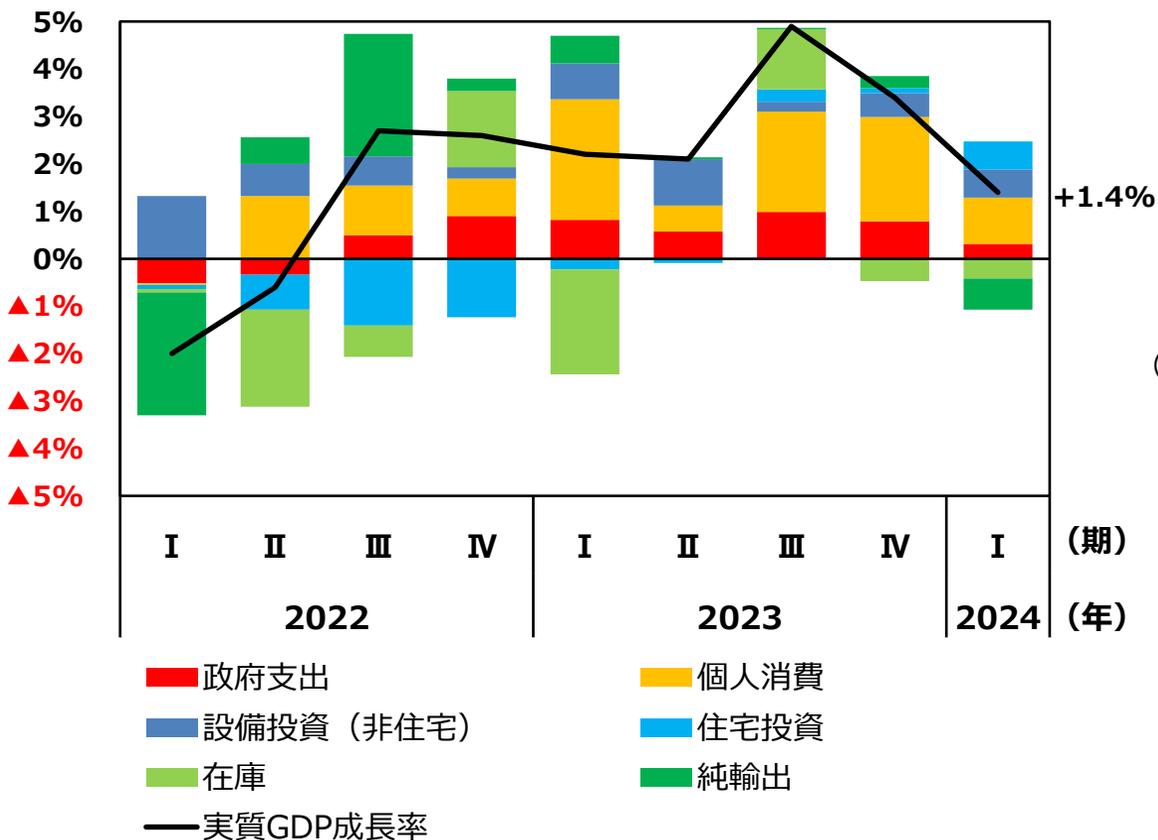
欧州經濟

米国 GDP

- 24年1-3月期実質GDP成長率（二次推計）は、前期比+1.4%（二次推計：同+1.3%）と、7四半期連続のプラス成長となり、二次推計から情報修正。個人消費の堅調さがみられた一方、輸出の減速および輸入の増加が下押し要因となった。

(前期比年率)

米国実質GDP寄与度（需要項目別）



需要項目別・成長率

(前期比年率)

	10-12月期	1-3月期 確報	増減
実質GDP	3.4	1.4	▲ 2.0
個人消費	3.3	1.5	▲ 1.8
設備投資	3.7	4.4	0.7
住宅投資	2.8	16.0	13.2
輸出	5.1	1.6	▲ 3.5
輸入	2.2	6.1	3.9
政府支出	4.6	1.8	▲ 2.8

(資料) 米商務省「GDP統計」2024年6月27日公表（確報値）

需要項目別・寄与度

(前期比年率)

	10-12月期	1-3月期 確報	増減
実質GDP	3.4	1.4	▲ 2.0
個人消費	2.20	0.98	▲ 1.22
設備投資	0.50	0.59	0.09
住宅投資	0.11	0.59	0.48
在庫投資	▲ 0.47	▲ 0.42	0.05
輸出	0.55	0.17	▲ 0.38
輸入	▲ 0.30	▲ 0.82	▲ 0.52
政府支出	0.79	0.31	▲ 0.48

(資料) 米商務省「GDP統計」2024年6月27日公表（確報値）

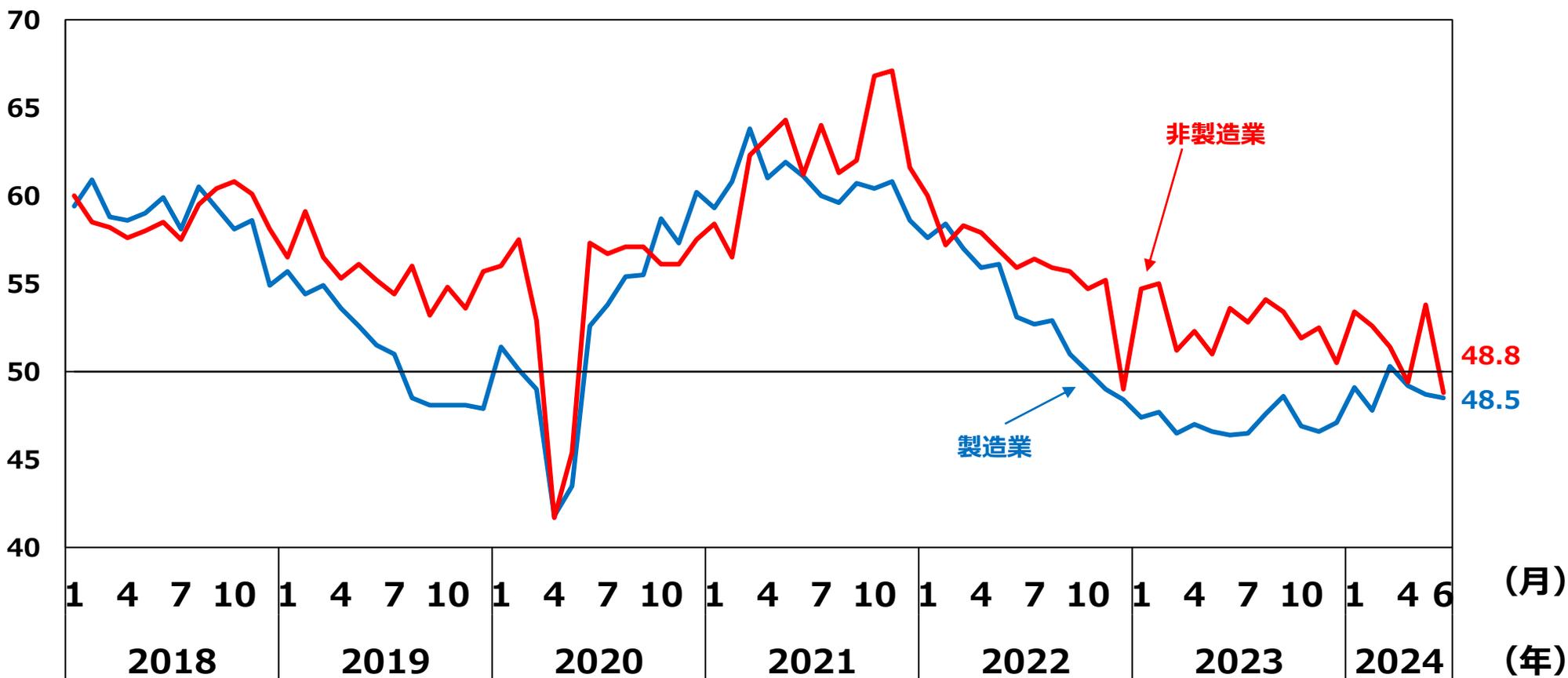
(注) 季節調整値

(資料) 米商務省「GDP統計」2024年6月27日公表（確報値）

米国 ISM製造業・非製造業景気指数

- 24年6月ISM製造業景気指数（総合）は48.5と、前月（48.7）から低下した。
- 24年6月ISM非製造業景気指数（総合）は48.8と、前月（53.8）から低下した。

ISM製造業・非製造業景気指数

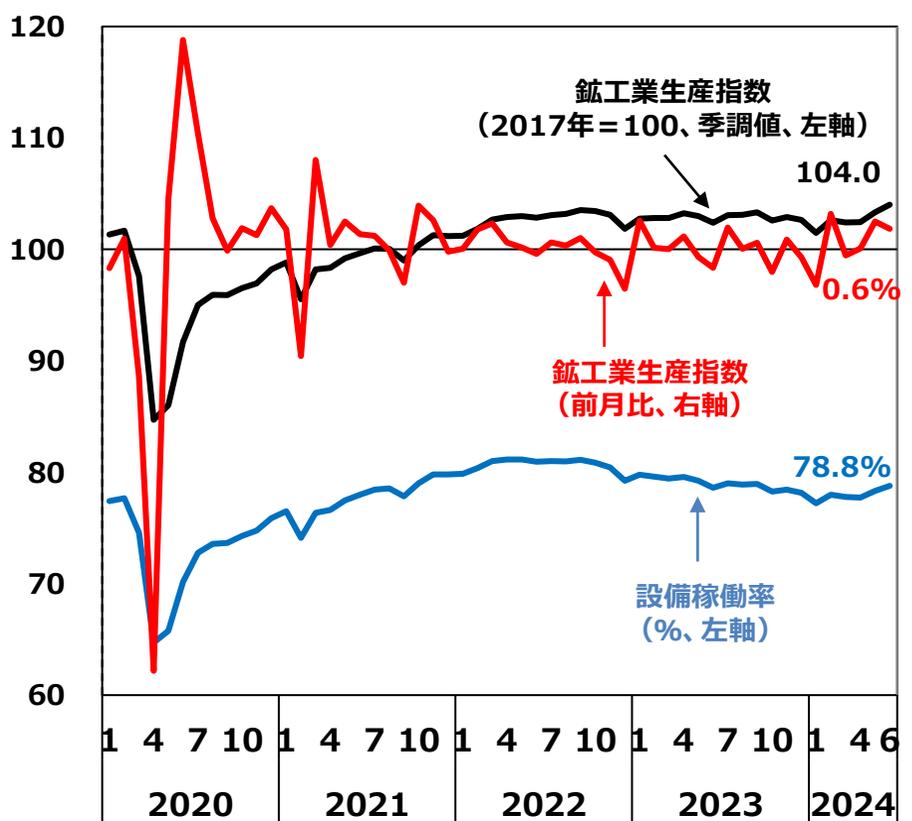


(資料) 米国供給管理協会 (ISM) 製造業：2024年7月1日公表 非製造業：2024年7月3日公表

米国 生産

- 6月の鉱工業生産指数は前月比+0.6%（前月：同+0.9%）。
- 内訳をみると、製造業（前月比+0.4%）、鉱業（同+0.3%）、電気・ガス生産（同+2.8%）といずれも増加。

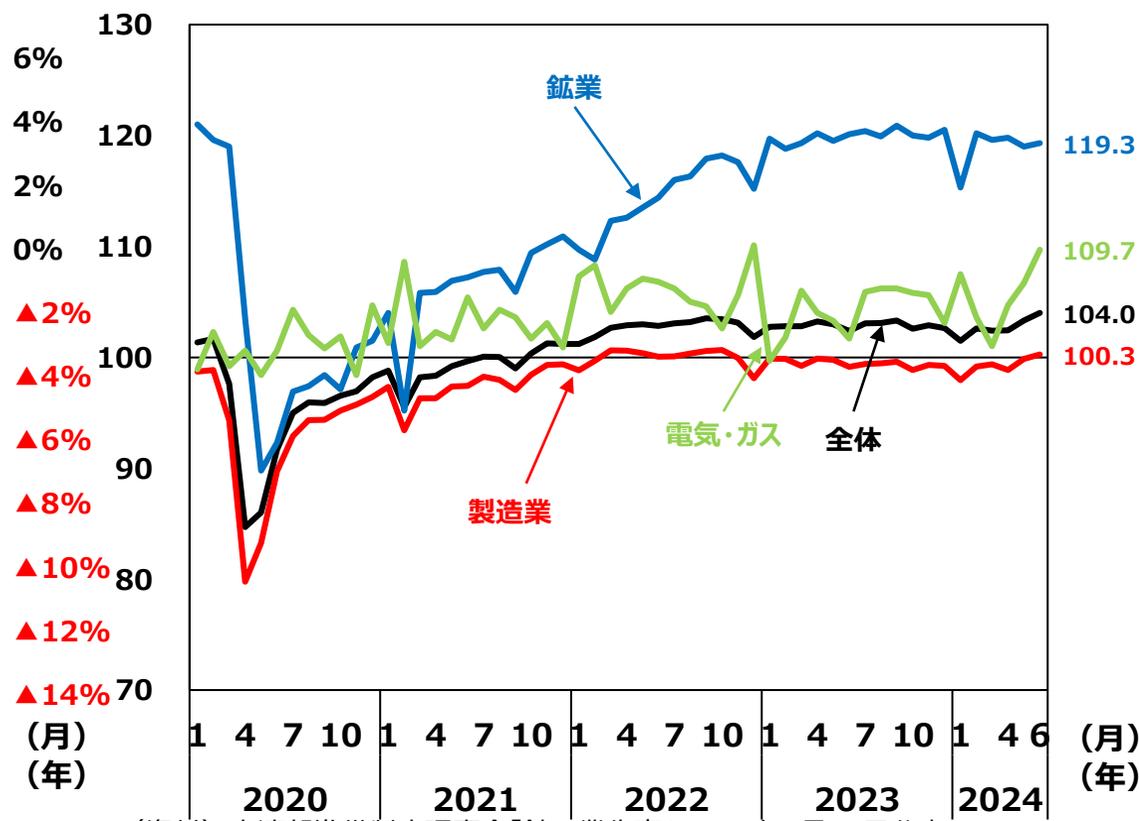
鉱工業生産指数と設備稼働率



(資料) 米連邦準備制度理事会「鉱工業生産」2024年7月17日公表

鉱工業生産指数の内訳

(2017年=100)

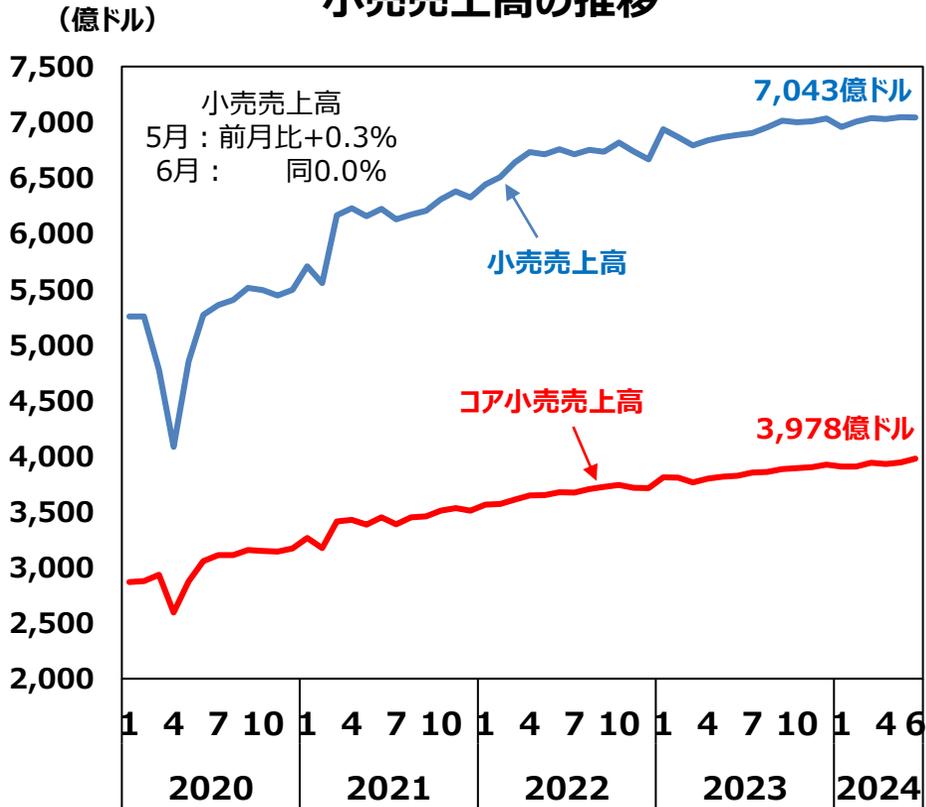


(資料) 米連邦準備制度理事会「鉱工業生産」2024年7月17日公表

米国 消費

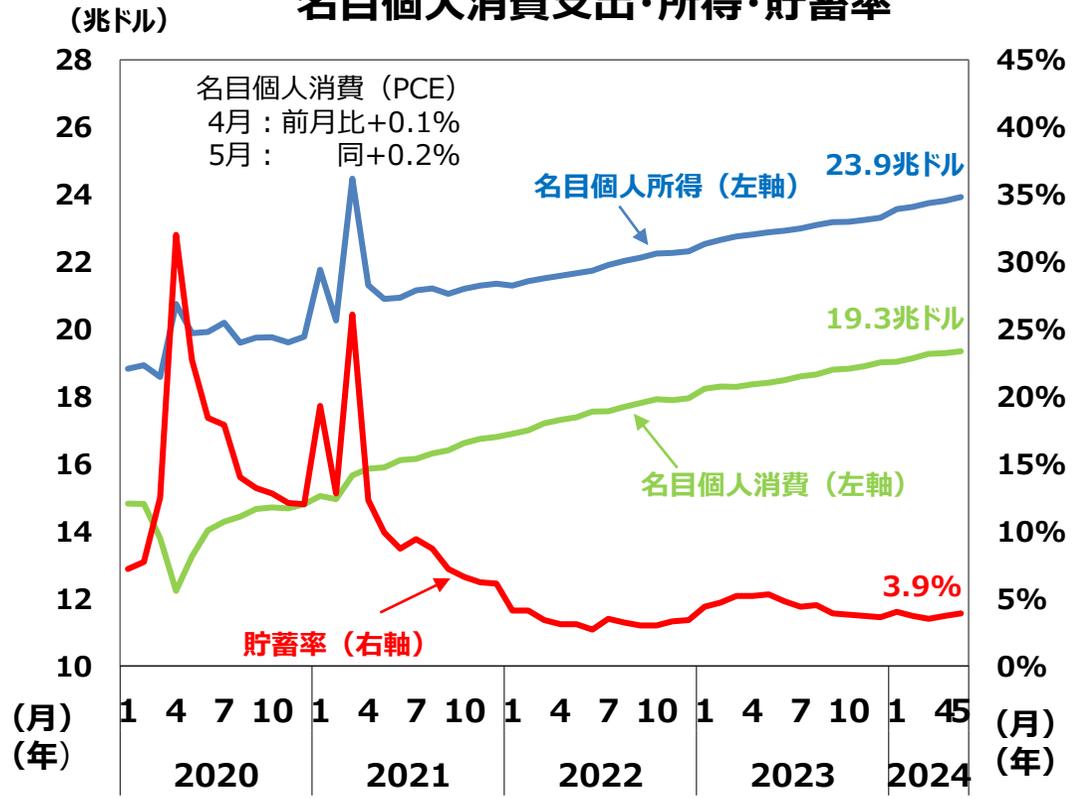
- 24年6月の小売売上高は、前月比0.0%（前月：同+0.3%）となった。
- 24年5月の名目個人消費（PCE）は、前月比+0.2%（前月：同+0.1%）となった。

小売売上高の推移



(注) 季節調整値。コアは自動車（同部品は含まない）、ガソリンスタンド、建材、飲食店を除く。
(資料) 米商務省「小売売上高」2024年7月16日公表

名目個人消費支出・所得・貯蓄率



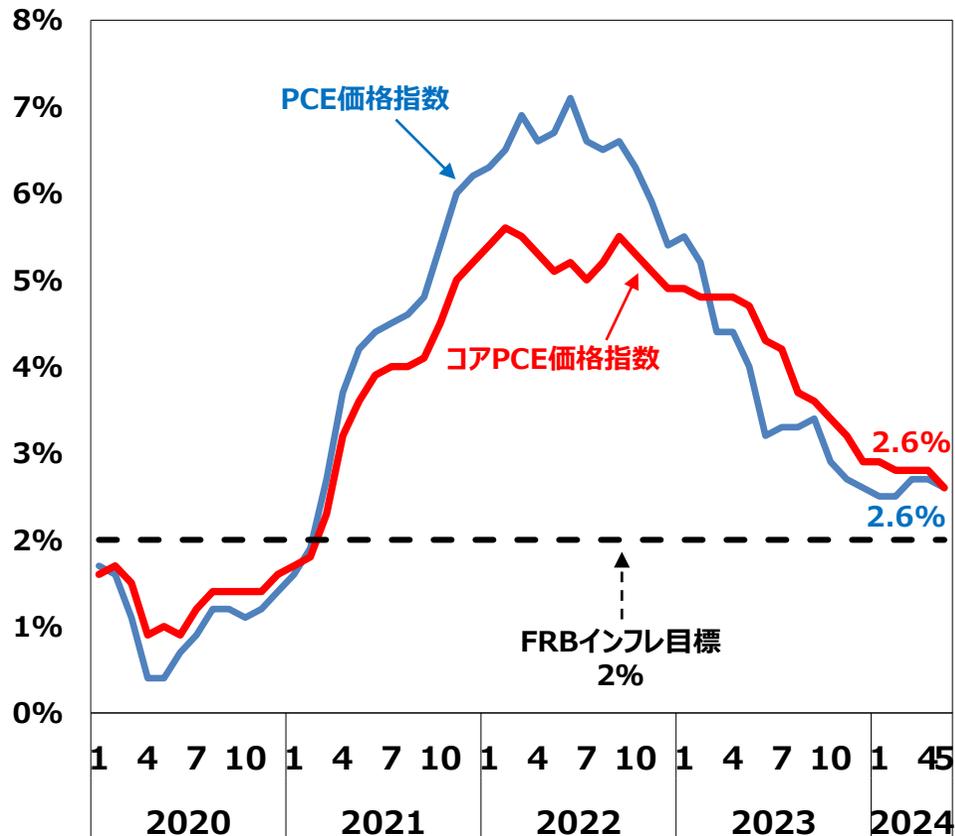
(注) 季節調整値
(資料) 米商務省「個人消費・所得」2024年6月28日公表

米国 物価①

- 24年5月のPCE価格指数は、前年同月比+2.6%（前月:同+2.7%）。
- 24年6月の消費者物価指数（CPI）は、前年同月比+3.0%（前月:同+3.3%）。

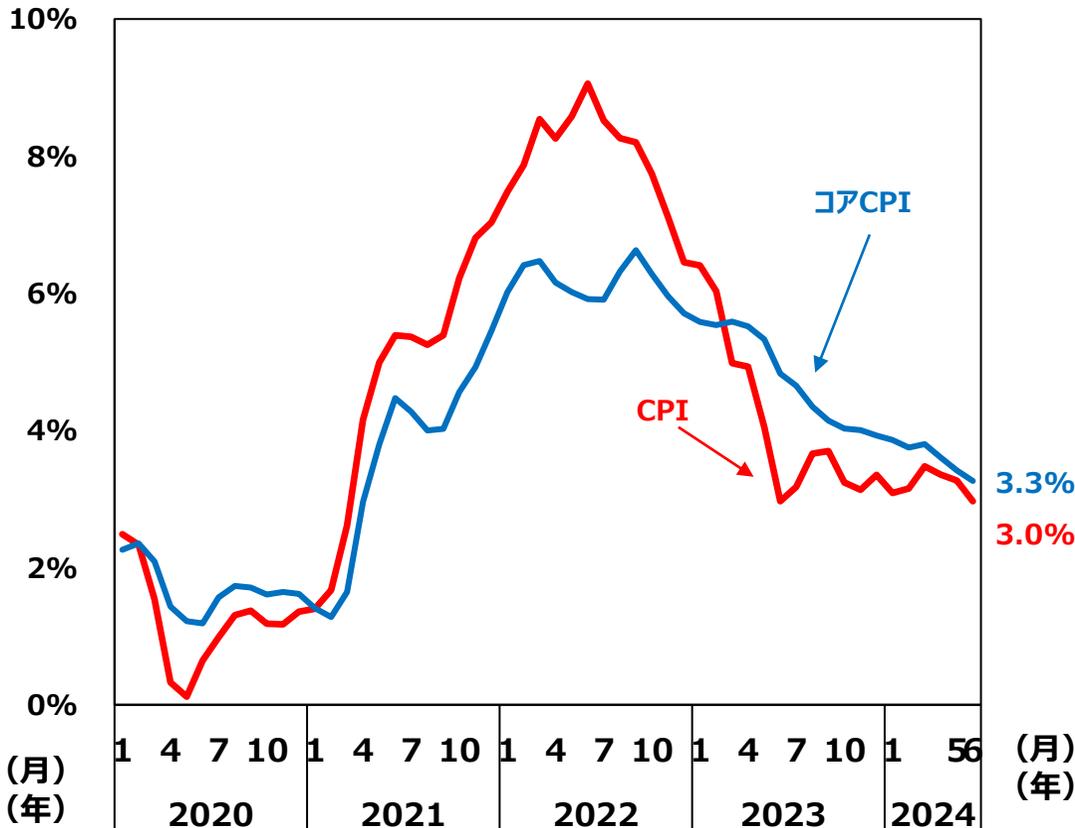
(前年同月比)

PCE価格指数の推移



(前年同月比)

CPIの推移



(注) コアは自動車（同部品は含まない）、ガソリン、建材、飲食を除く。

(資料) 米商務省「PCE価格指数」2024年6月28日公表

(注) コアは食料、エネルギーを除く。

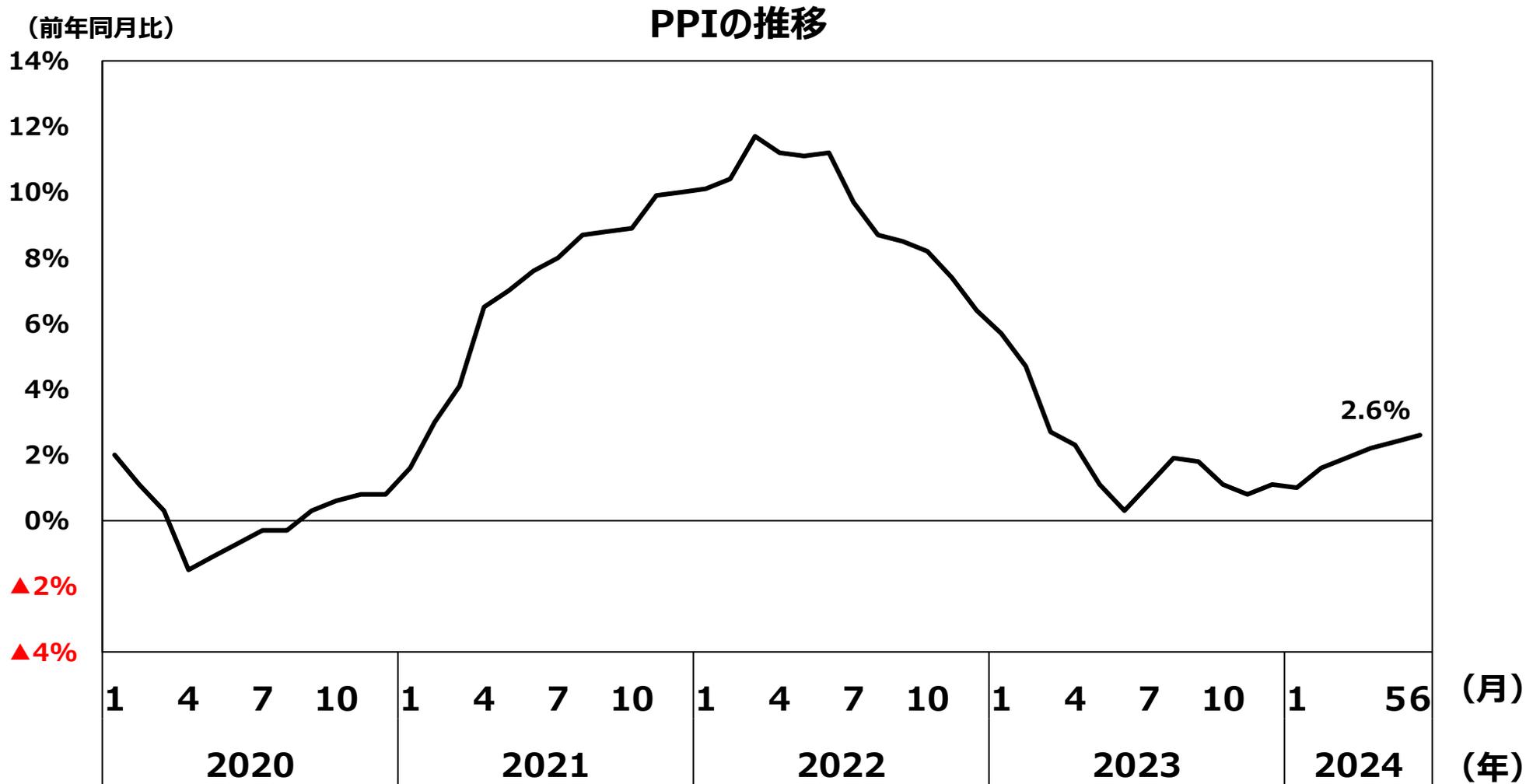
(資料) 米労働省「消費者物価指数（CPI）」2024年7月11日公表

ご参考：CPIと個人消費支出（PCE）価格指数との主な違いは以下のとおり。なお、FRBはPCE価格指数をインフレ指標としている。

①計算方法：CPIはラスパイルス指数を使用しており、上方バイアスが生じる。これに対し、PCEはフィッシャー指数（ラスパイルス指数とパーシェ指数の幾何平均）を用いており、バイアスが生じにくい。②対象：CPIは消費者が直接的に支払う消費支出。PCEは保険制度による医療費の負担など間接的な支払いを含む。

米国 物価②

- 24年6月のPPI（卸売物価指数）は前年同月比+2.6%と、前月（同+2.2%）から加速した。



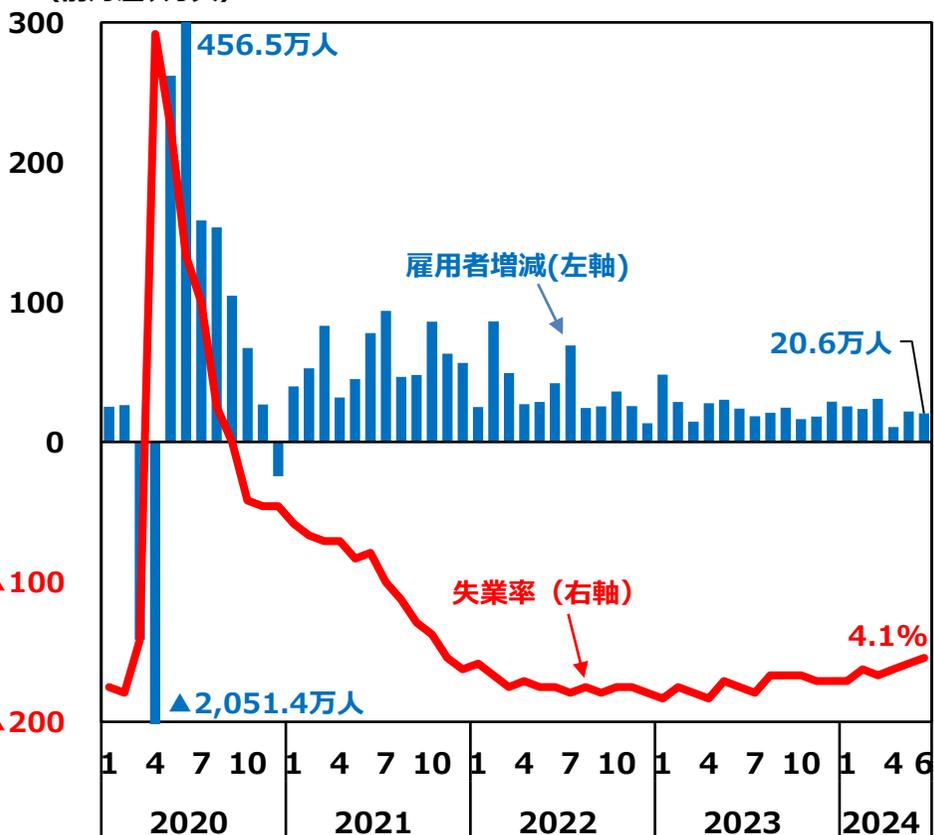
(資料) 米労働省「卸売物価指数」2024年7月12日公表

米国 雇用

- 24年6月の非農業部門雇用者数は前月差+20.6万人と、前月（同+21.8万人）から減速。
- 失業率は4.1%と、前月（4.0%）から上昇。
- 平均時給は前年同月比+3.9%となり、労働参加率は62.6%となった。

雇用者数増減と失業率

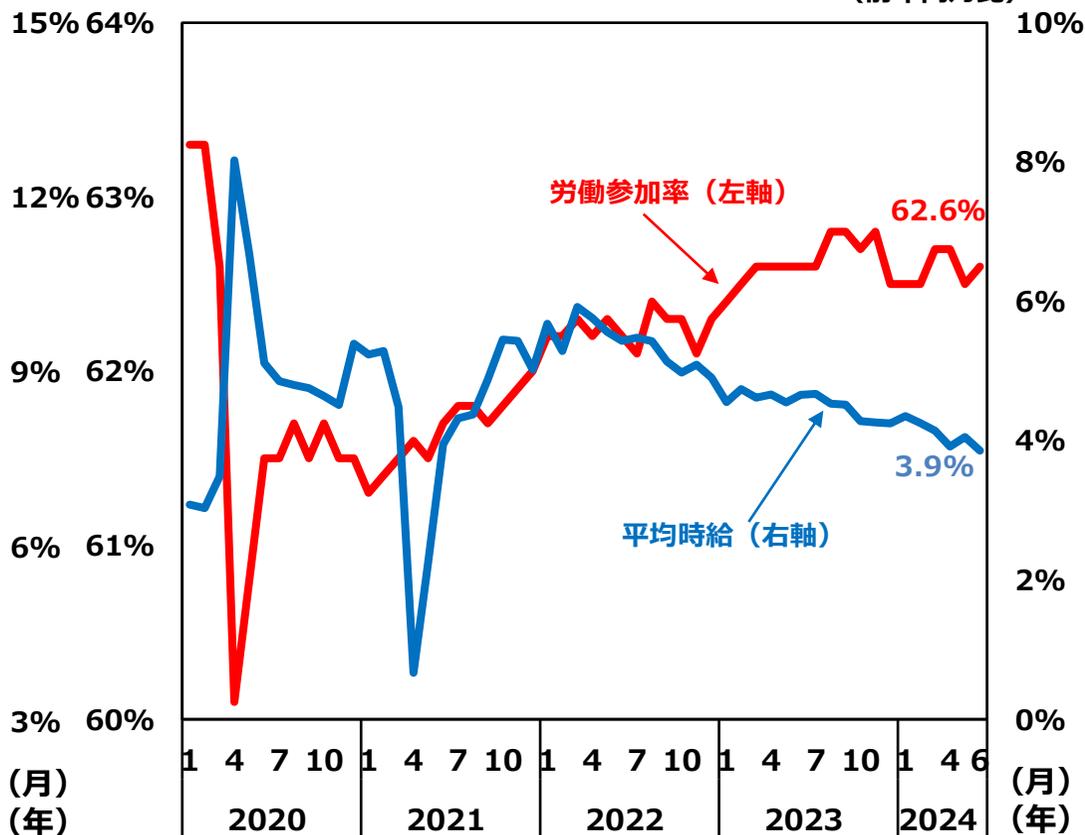
(前月差、万人)



(注) 季節調整値
(資料) 米労働省 2024年7月5日公表

労働参加率と平均時給

(前年同月比)



(注) 季節調整値
(資料) 米労働省 2024年7月5日公表

日本經濟

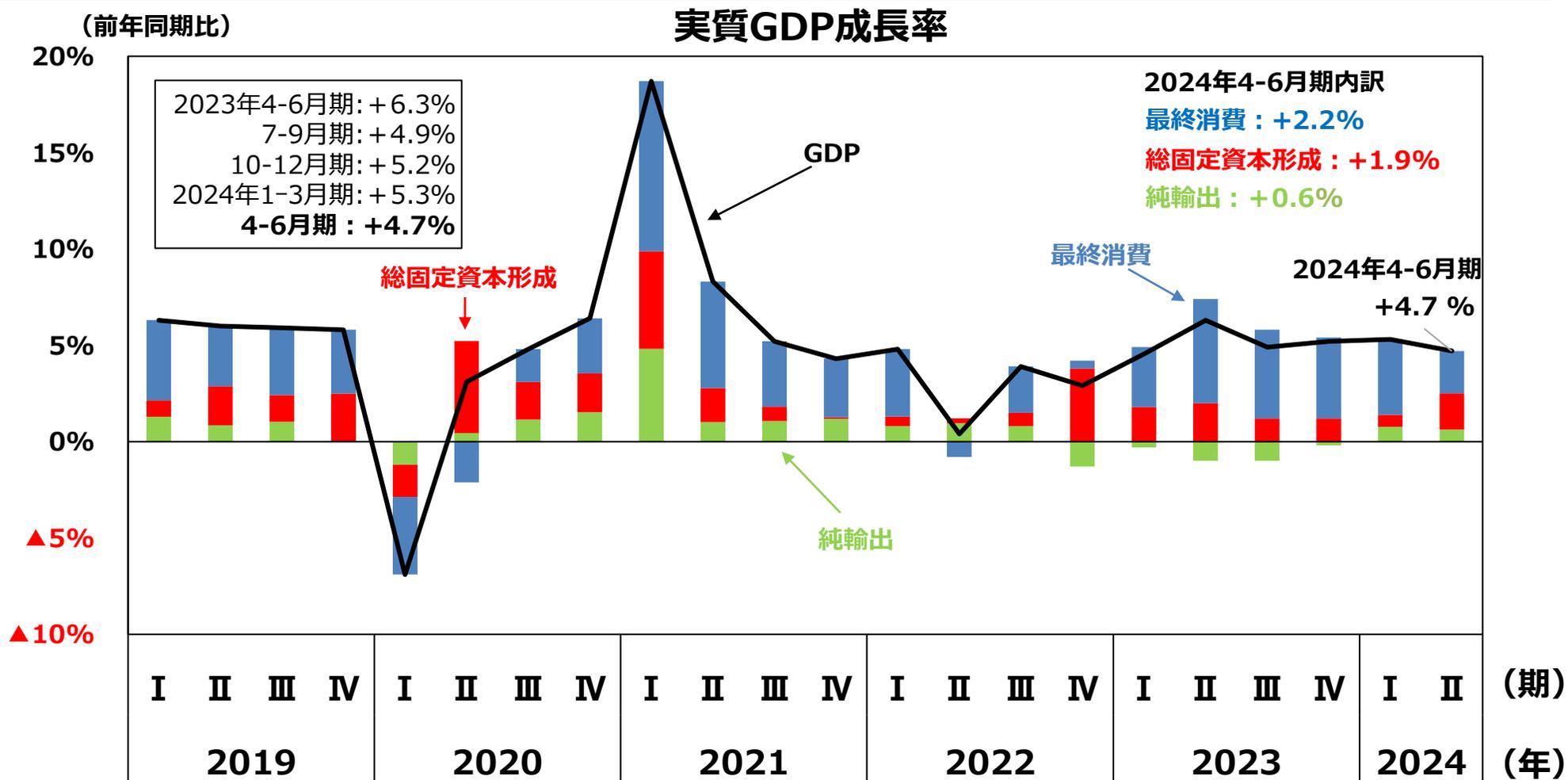
米國經濟

中國經濟

歐洲經濟

中国 GDP

- 24年4-6月期の実質GDP成長率は、前年同期比+4.7%と前期（同+5.3%）から減速した。
- 最終消費は、前年同期比で+2.2%と、前期（同+3.9%）から減速。総固定資本形成は同+1.9%と、前期（同+0.6%）から加速。



(注) 総固定資本形成: 住宅投資、設備投資、公共投資などの固定資本の追加分。

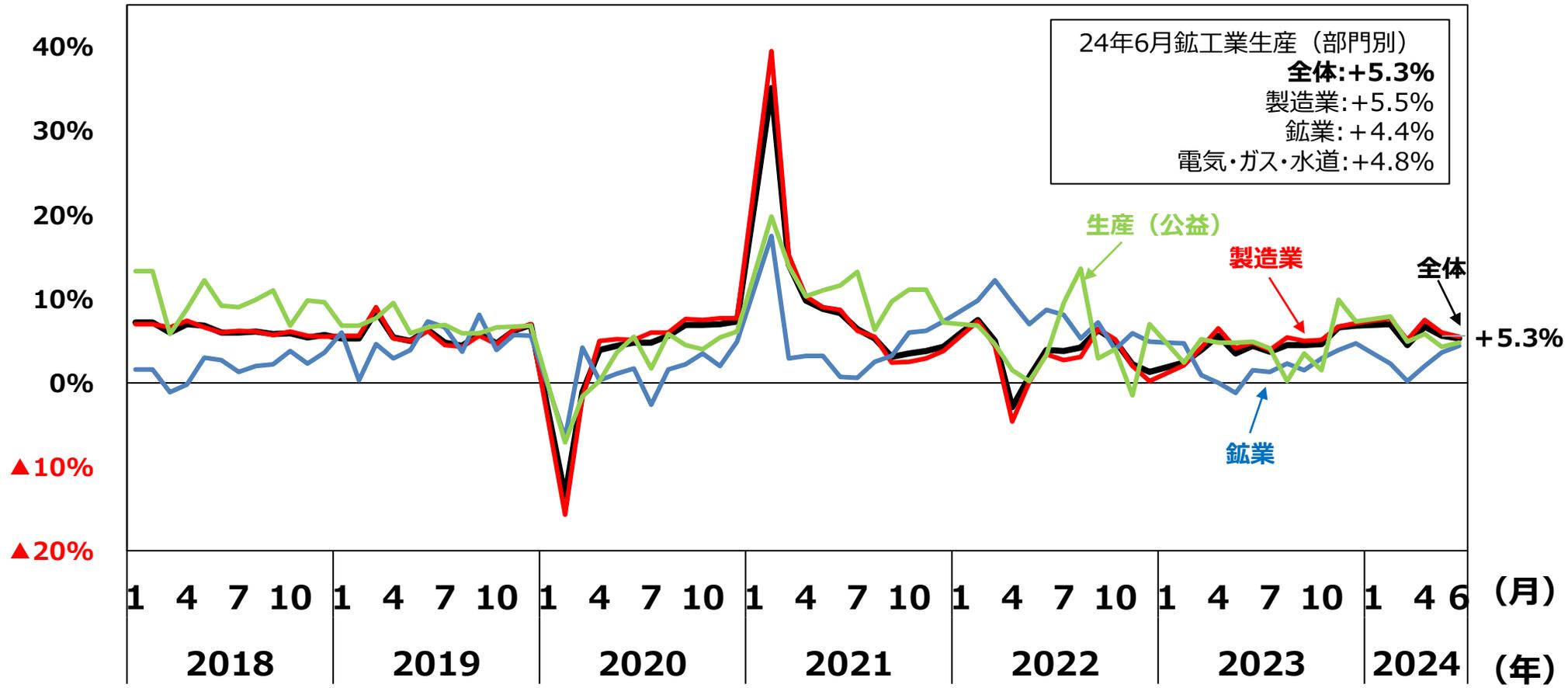
(資料) CEIC(中国国家统计局) 2024年7月15日公表

中国 生産

- 24年6月の鉱工業生産は、前年同期比+5.3%と前月（同+5.6%）から減速した。
- 製造業の生産は、前年同期比+5.5%（前月：同+6.0%）と減速。一方、電気・ガス・水道は同+4.8%（前月：同+4.3%）、鉱業は同+4.4%（前月：同+3.6%）と、加速した。

(前年同月比)

鉱工業生産



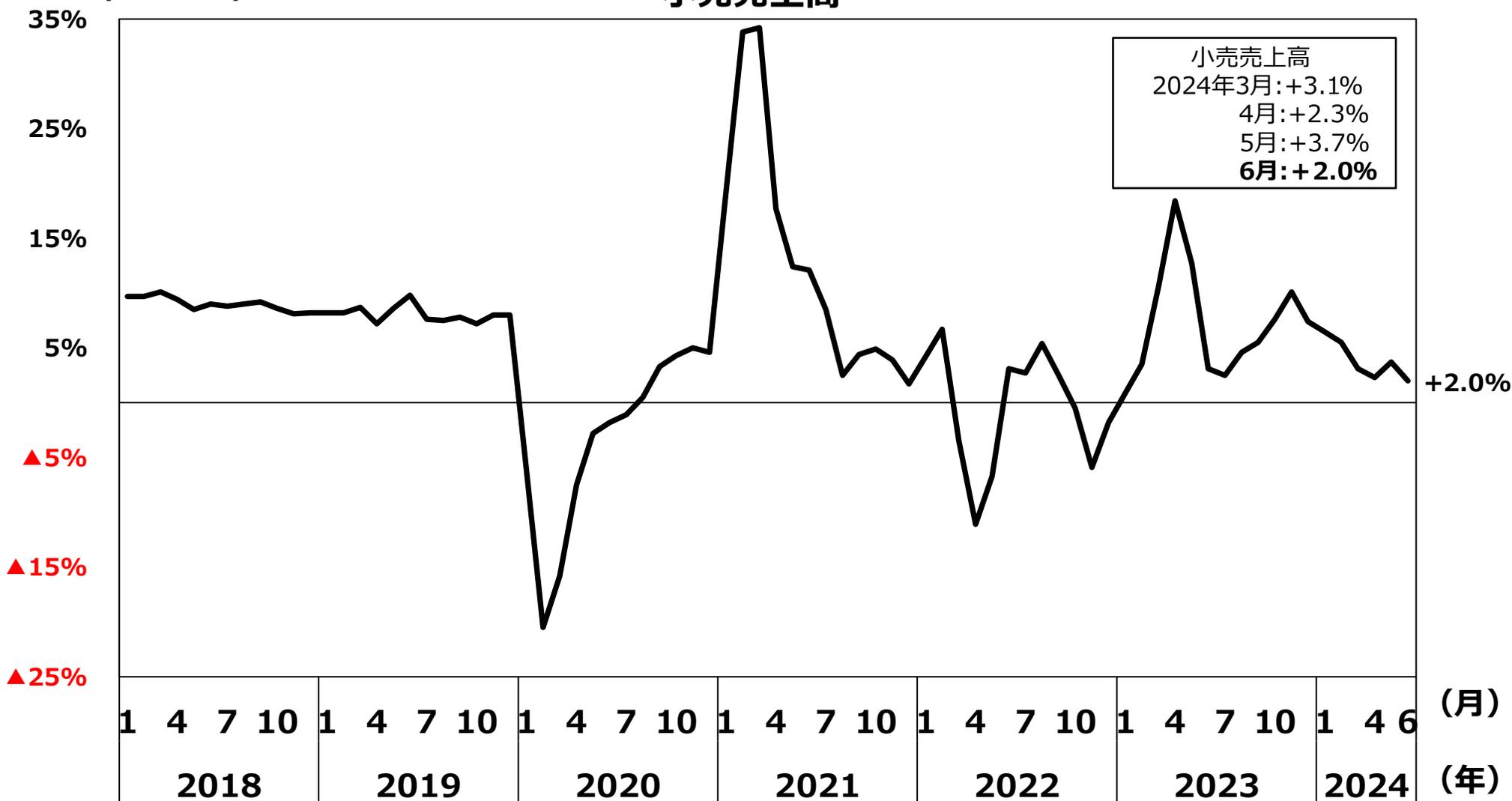
(資料) CEIC(中国国家統計局) 2024年7月15日公表

中国 消費

- 24年6月の名目小売売上高は、前年同月比+2.0%と、前月（同+3.7%）から減速。

(前年同月比)

小売売上高



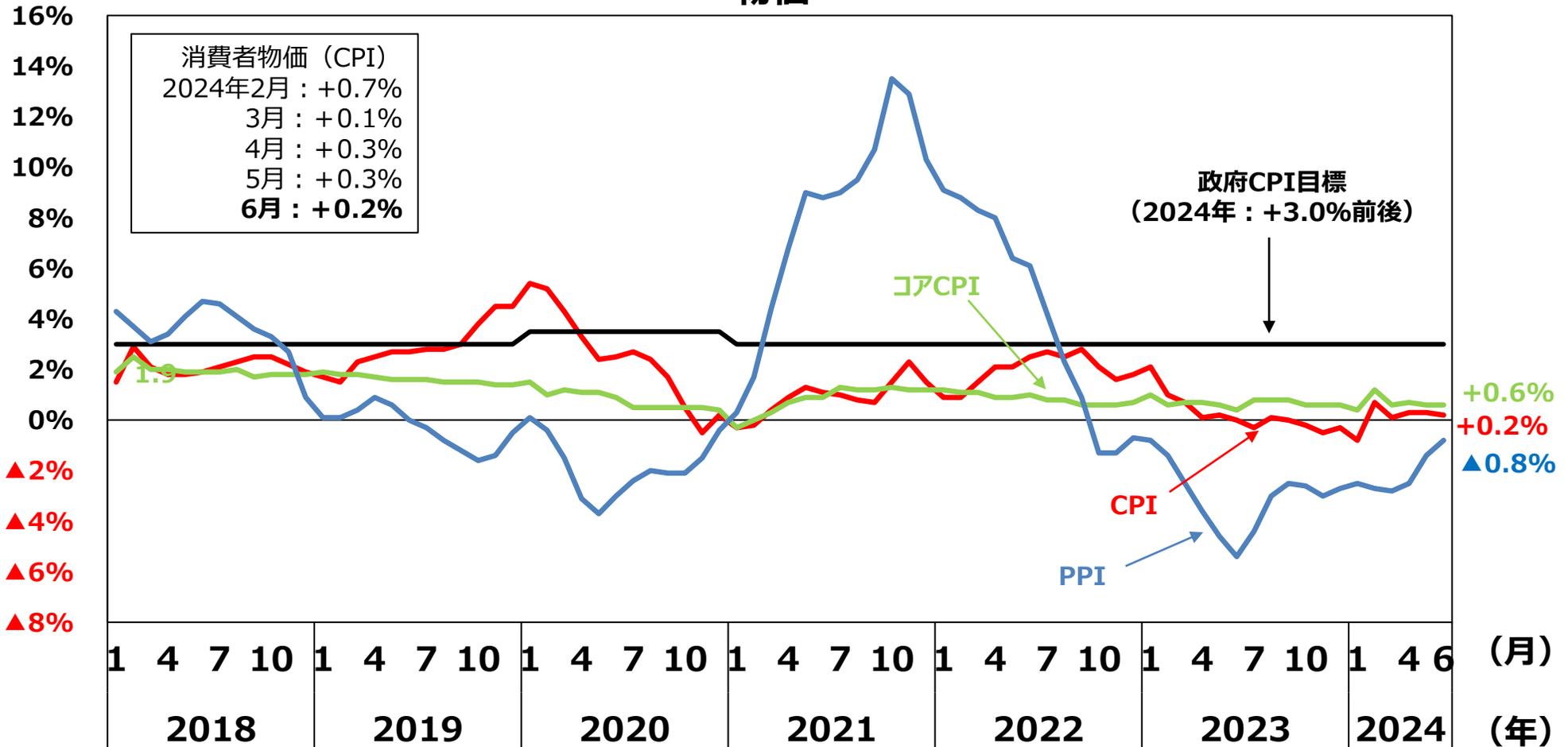
(資料) CEIC(中国国家统计局) 2024年7月15日公表

中国 物価

- 24年6月のCPI（消費者物価指数）は、前年同月比+0.2%（前月：同+0.3%）。
- PPI（生産者物価指数）は、前年同月比▲0.8%（前月：同▲1.4%）と、21ヶ月連続のマイナス。

(前年同月比)

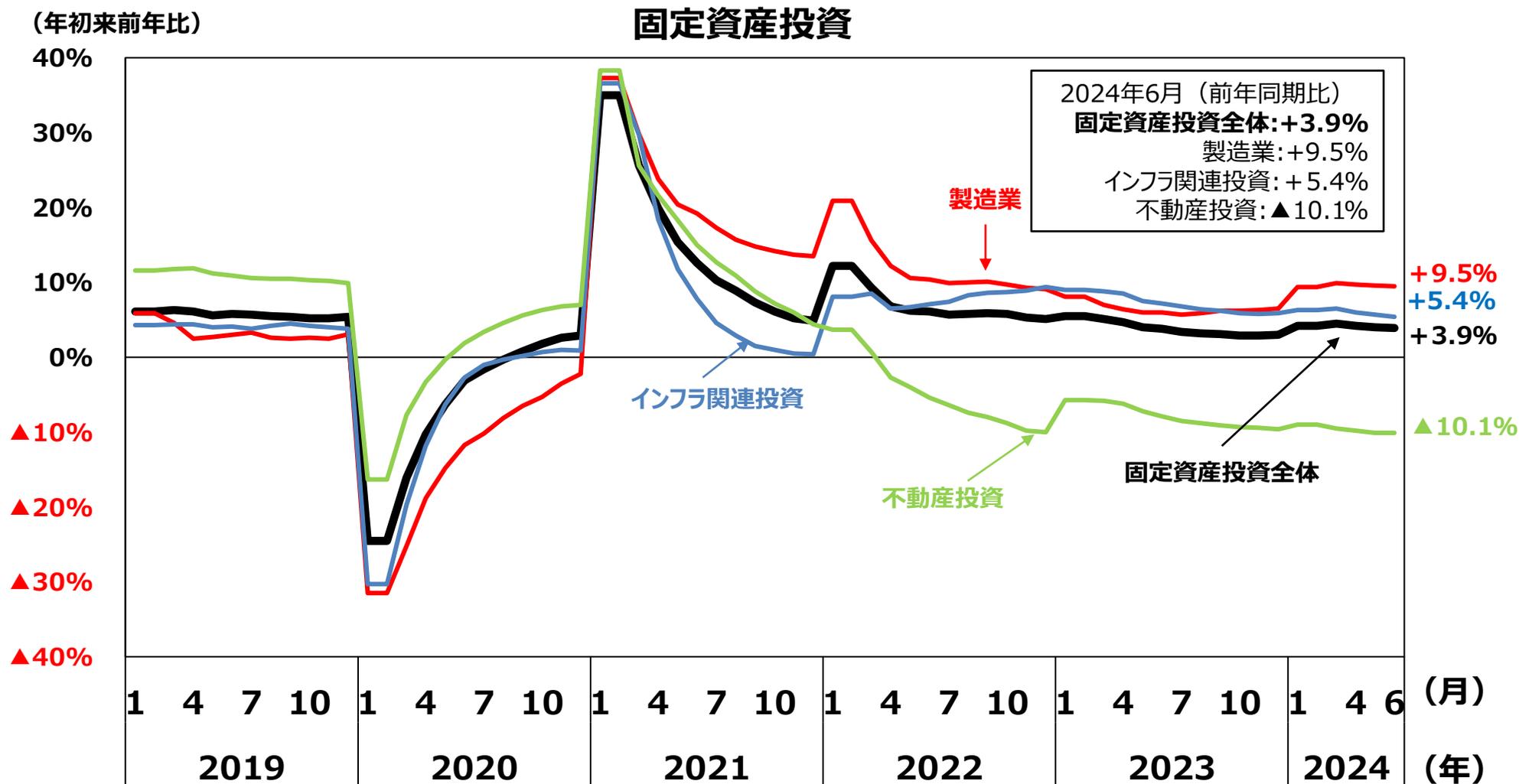
物価



(資料) CEIC (中国国家統計局) 2024年7月10日公表

中国 固定資産投資

- 24年6月の固定資産投資は年初来前年比 (注) +3.9%と、前月 (同+4.0%) から減速した。



(注) 年初来前年比: 1月から当月までの累計の前年比
 (資料) CEIC(中国国家统计局) 2024年7月15日公表

日本經濟

米國經濟

中國經濟

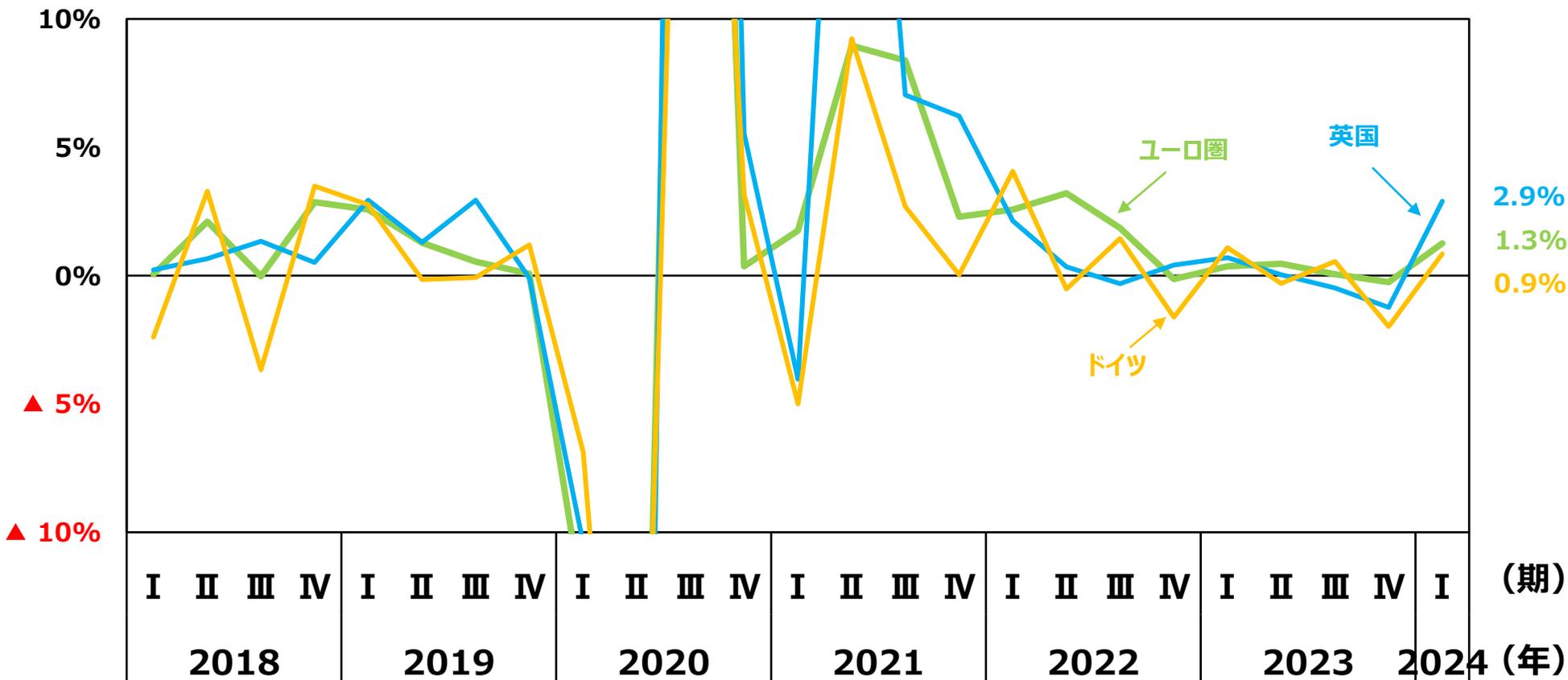
歐洲經濟

欧州 実質GDP成長率

- ユーロ圏の24年1-3月期GDP（確報値）は前期比年率+1.3%と、2四半期ぶりのプラス成長。
ドイツ（確報値）は同+0.9%と、2四半期ぶりのプラス成長。
- 英国の24年1-3月期GDP（確報値）は前期比年率+2.9%と、3四半期ぶりのプラス成長。

(前期比年率)

実質GDP成長率

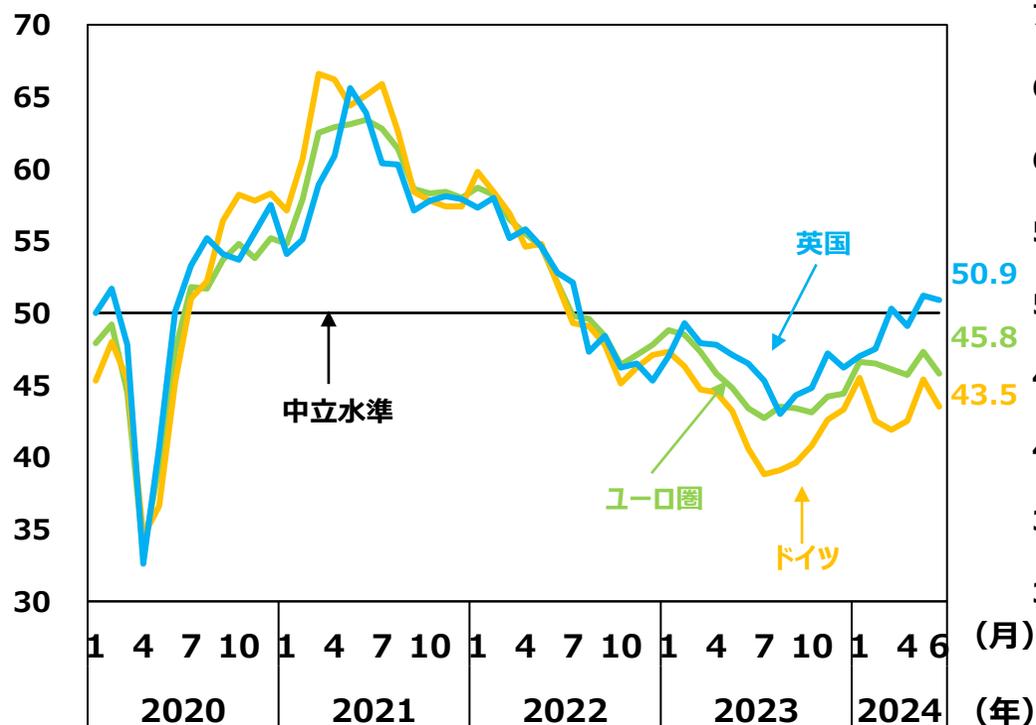


(資料) ユーロ圏：欧州委員会統計局 2024年6月7日公表（1Q確報値）
英国：英国国家統計局 2024年6月28日公表（1Q確報値）

欧州 製造業・サービス業景況指数 (PMI)

- ユーロ圏の6月の製造業景況指数は、45.8と前月（47.3）から低下。
- ドイツの6月の製造業景況指数は、43.5と前月（45.4）から低下し、英国も50.9と前月（51.2）から低下。
- ユーロ圏の6月のサービス業景況指数は、52.8と前月（53.2）から低下。
- ドイツの6月のサービス業景況指数は、53.1と、前月（54.2）から低下し、英国も51.2と前月（52.9）から低下。

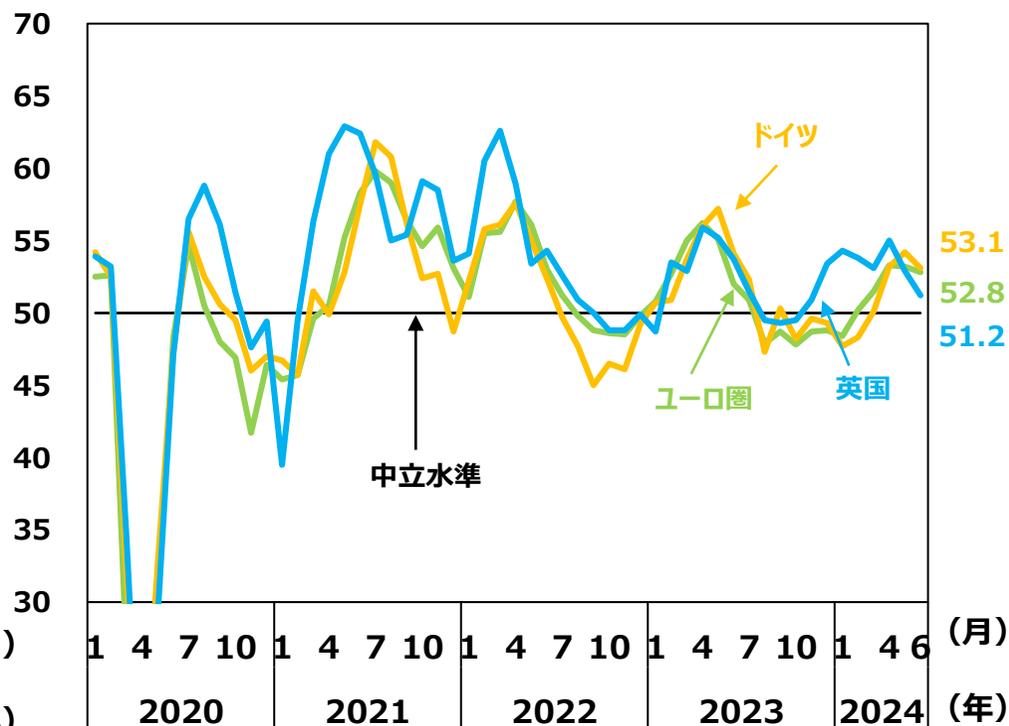
製造業景況指数



(注) 調査対象は、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オランダ、オーストリア、アイルランド、ギリシャの8か国（ユーロ圏の生産の約89%）。

(資料) S&P Global「Markit PMI」2024年7月1日公表（確報値）

サービス業景況指数



(注) 調査対象は、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オランダ、オーストリア、アイルランド、ギリシャの8か国（ユーロ圏の生産の約89%）。

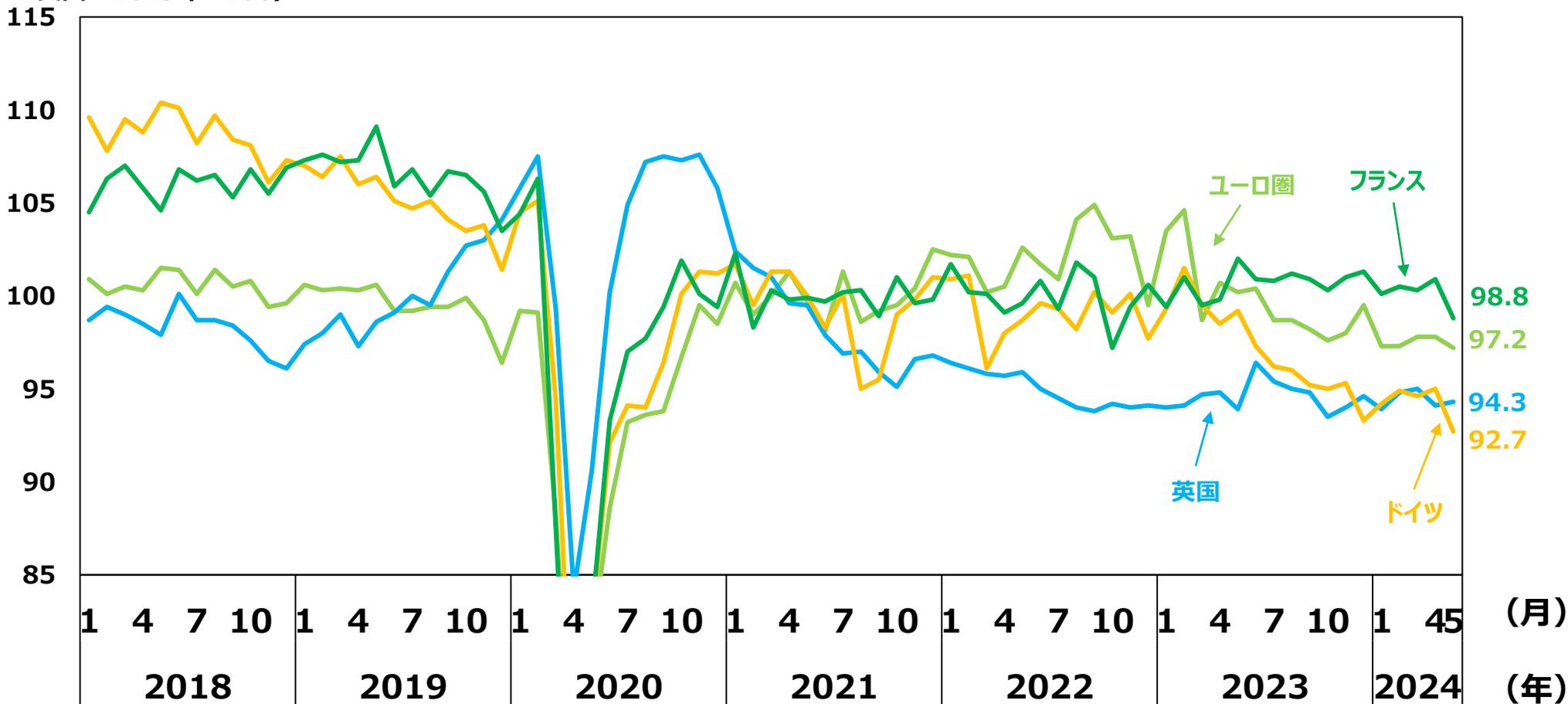
(資料) S&P Global「Markit PMI」2024年7月3日公表（確報値）

欧州 生産

- ユーロ圏の5月の鉱工業生産指数は前月比▲0.1%と、4ヶ月ぶりの低下。国別で見ると、ドイツは同▲2.4%、フランスは同▲2.1%といずれも低下。
- 英国の5月の鉱工業生産指数は前月比+0.2%と、2ヶ月ぶりの上昇。

(ユーロ圏・ドイツ・フランス：2021年=100、
英国：2019年=100)

鉱工業生産



(注) 季節調整値

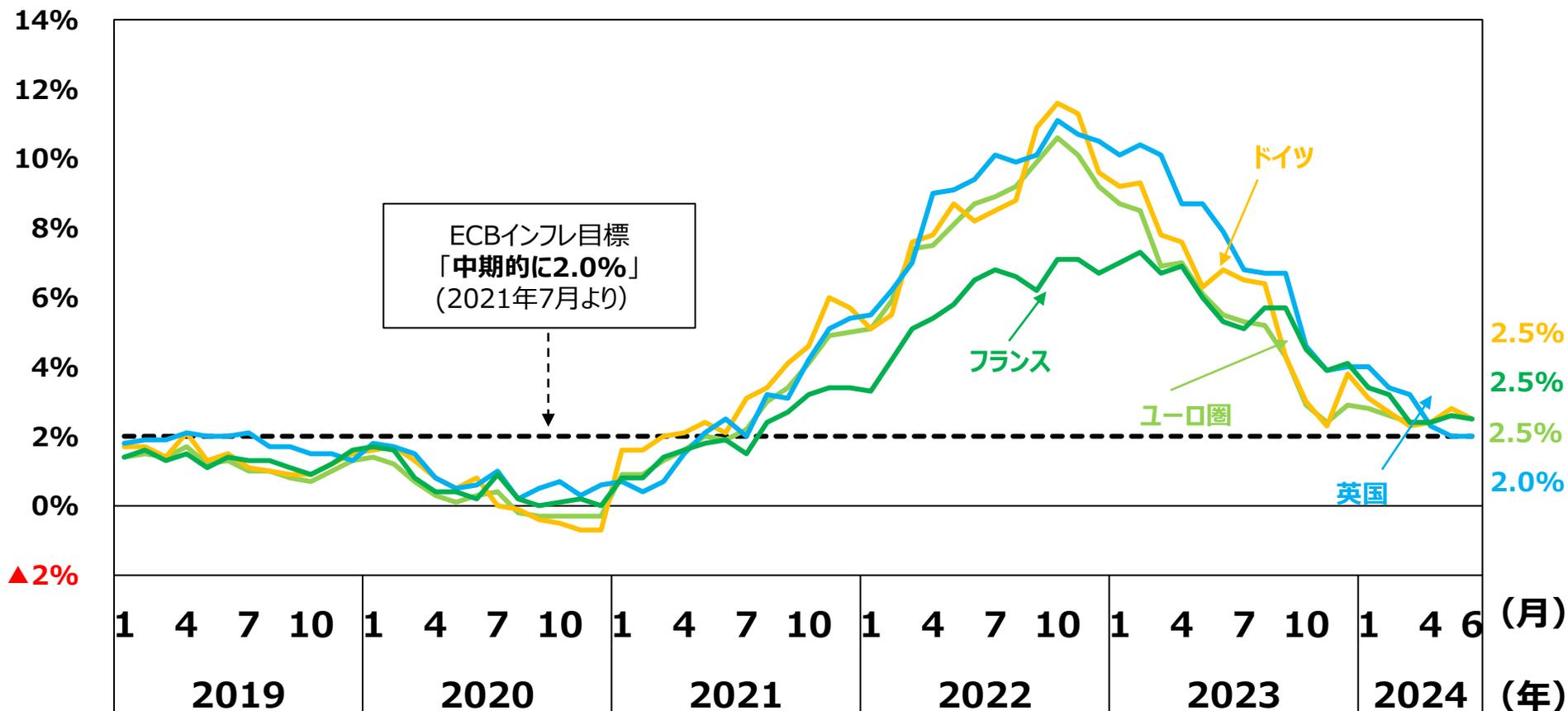
(資料) 欧州委員会統計局 2024年7月15日公表、英国国家統計局 2024年7月11日公表

欧州 物価①

- ユーロ圏の6月の消費者物価（HICP、改定値）は、前年同月比+2.5%と、前月（同+2.6%）から減少。国別では、ドイツが同+2.5%（前月：同+2.8%）、フランスが同+2.5%（前月：同+2.6%）と共に減少。
- 英国の6月の消費者物価（CPI）は、前年同月比+2.0%と、前月（同+2.0%）と横ばい。

(前年同月比)

消費者物価指数



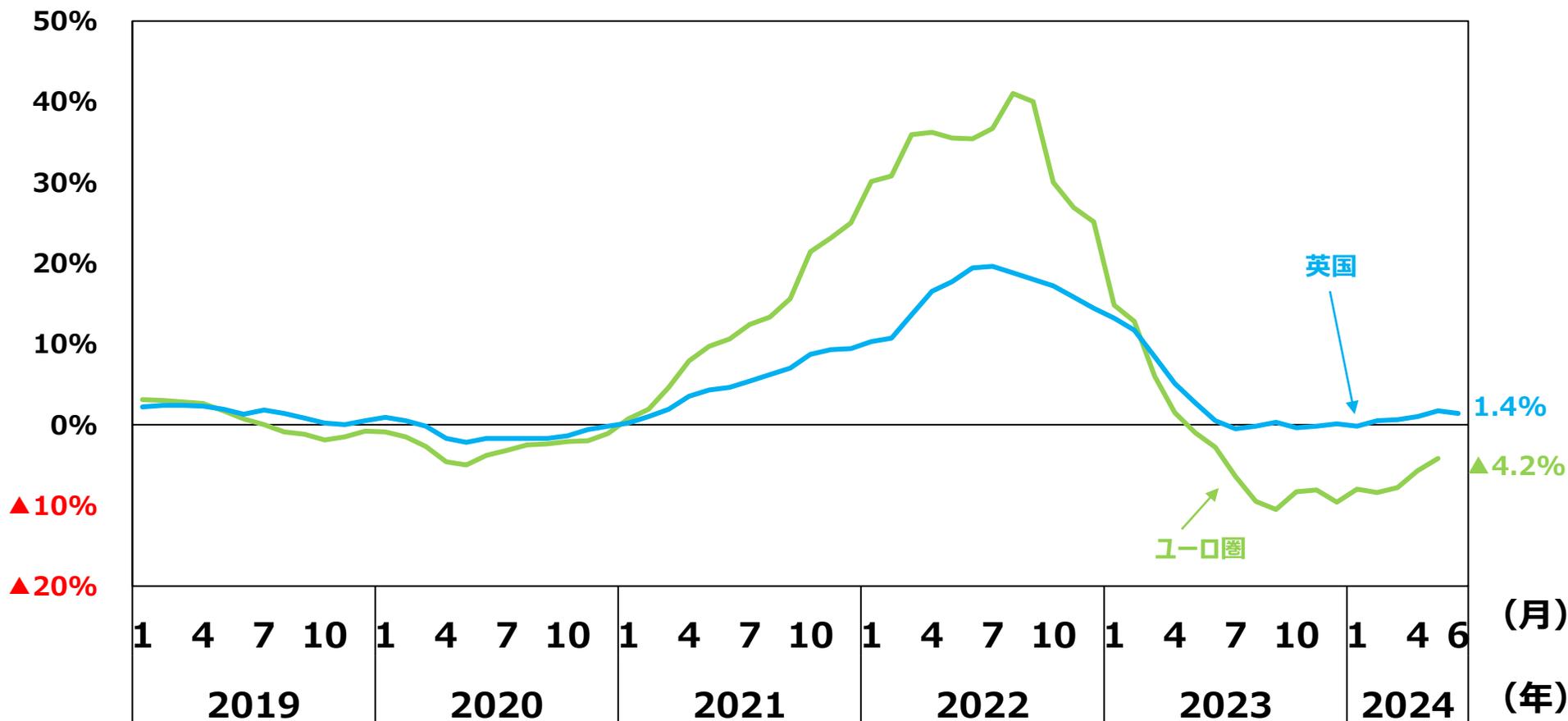
(資料) ユーロ圏・ドイツ・フランス：欧州委員会統計局 2024年7月17日公表 (改定値)
英国：英国国家統計局 2024年7月17日公表

欧州 物価②

- ユーロ圏の5月の企業物価指数は、前年同月比▲4.2%（前月：同▲5.7%）。
- 英国の6月の生産者物価指数（出荷）は、前年同月比+1.4%（前月：同+1.7%）。

企業物価指数

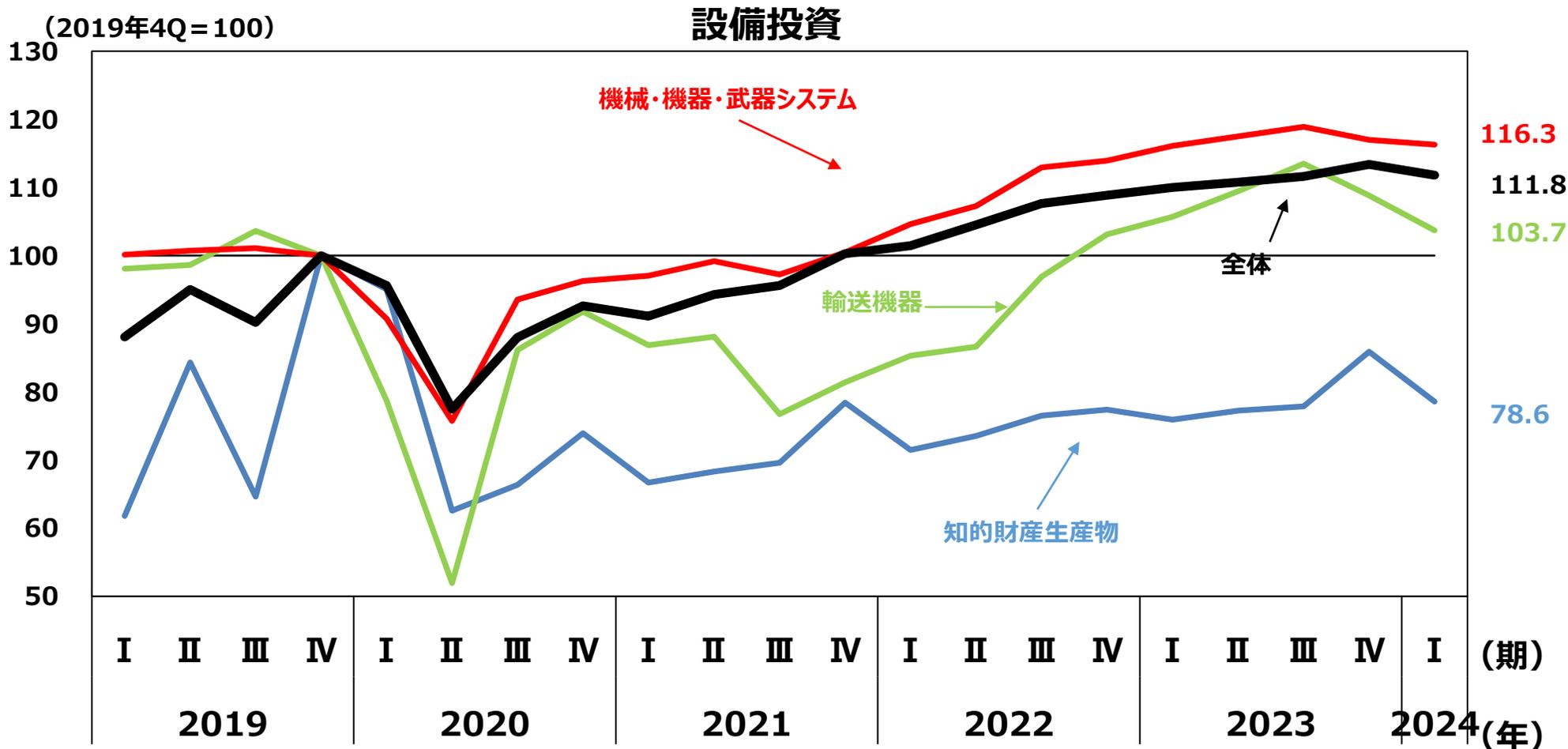
(前年同月比)



(資料) 欧州委員会統計局 2024年7月3日公表
英国国家統計局 2024年7月17日公表

欧州 設備投資

- 24年1-3月期の設備投資額は、コロナ禍前の19年10-12月期と比較すると、全体では+11.8%。
- 分野別では、機械・機器・武器システムは+16.3%、輸送機器は▲3.7%、知的財産生産物は▲21.4%。



(注) 季節調整値

(資料) 欧州委員会統計局 2024年7月17日公表

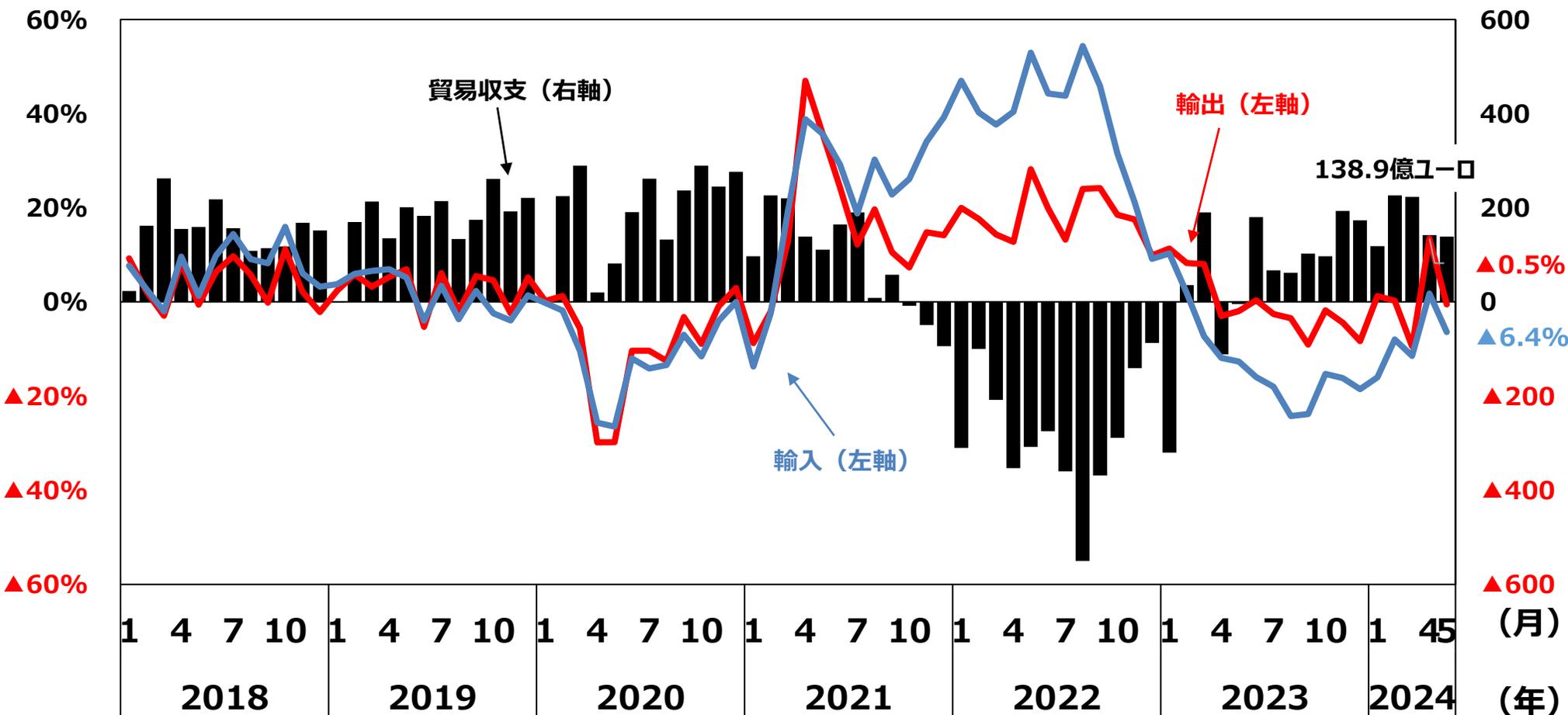
欧州 輸出入

- ユーロ圏の5月の輸出額（2,415億ユーロ）は、前年同月比▲0.5%、輸入額（2,276億ユーロ）は、同▲6.4%。
- 貿易収支は+139億ユーロと、12ヶ月連続の黒字。

(前年同月比)

貿易収支

(億ユーロ)

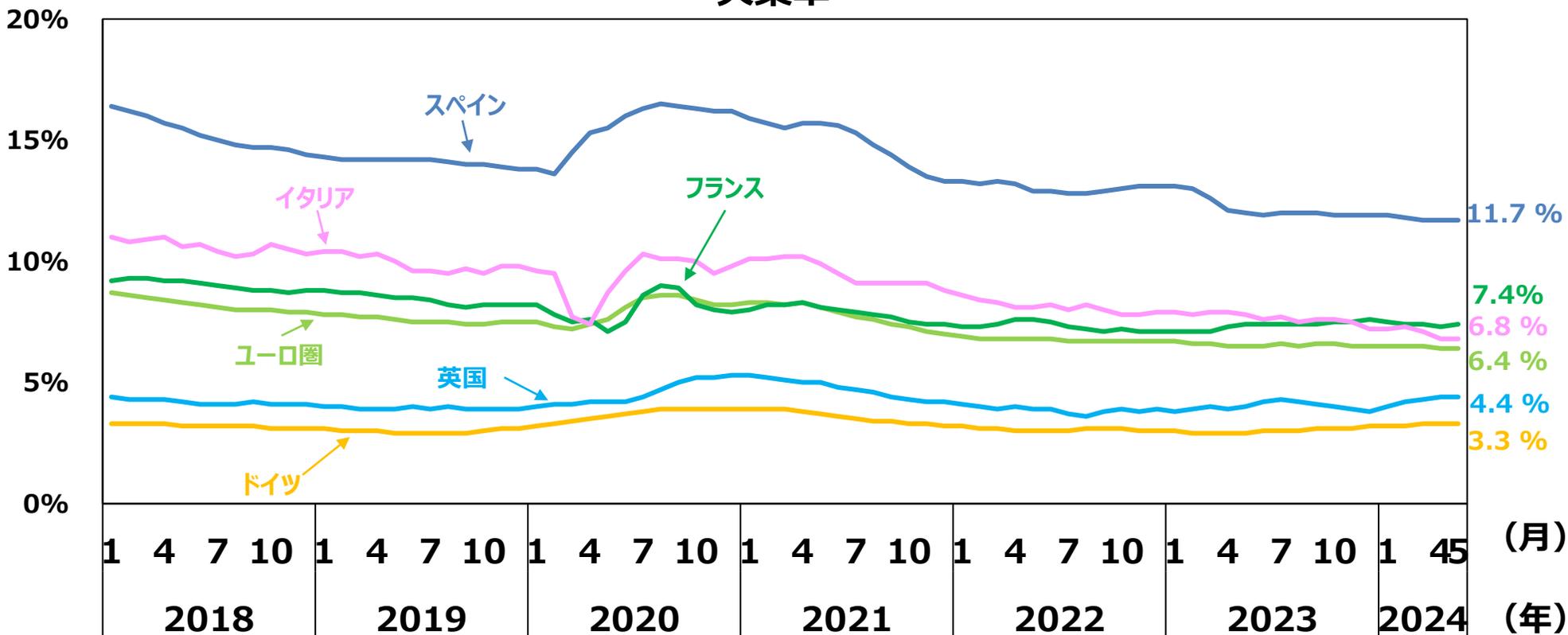


(資料) 欧州委員会統計局 2024年7月16日公表

欧州 雇用

- ユーロ圏の5月の失業率は6.4%と、前月（6.4%）と横ばい。
- 国別では、フランス（7.3%→7.4%）は上昇、イタリア（6.8%→6.8%）、ドイツ（3.3%→3.3%）、スペイン（11.7%→11.7%）は横ばい。
- 英国の5月の失業率は4.4%と、前月（4.4%）と横ばい。

失業率



(注) 季節調整値、英国は3ヶ月後方移動平均値

(資料) ユーロ圏・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン：欧州委員会統計局 2024年7月2日公表

英国：英国国家統計局 2024年7月18日公表